

令和5年度 「泉佐野市ふるさと応援寄附金」実績報告書

～心温まるご寄附 ありがとうございました～



泉 佐 野 市

1. 令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附」寄附状況について

《 寄附合計 17,514,090,327 円 》

目的別内訳

事業目的		件数	金額
①まなびプロジェクト（教育施設等の公共施設整備）	公共施設整備基金	669,795 件	9,559,794,223 円
⑥こどもプロジェクト（子育て支援）			
⑬メディカルプロジェクト（医療環境整備）			
⑭関空アイスアリーナプロジェクト （スケートリンクを核としたまちづくり事業）			
⑰関空・航空支援事業（関空・航空支援プロジェクト）			
市長におまかせ（※用途を特に指定しない場合はこちら）			
⑲＃ふるさと納税3.0支援プロジェクト （＃ふるさと納税3.0支援事業）			
⑳未来のメダリスト練習拠点支援プロジェクト （未来のメダリスト練習拠点支援事業）			
その他のプロジェクト			
③ともにいきるプロジェクト（社会福祉活動推進）	福祉基金	13,888 件	199,982,381 円
社会福祉活動の推進に要する経費			
④人づくりプロジェクト（国際交流振興）	国際交流振興基金	6,639 件	98,460,703 円
⑩グローバル人材育成支援プロジェクト （未来の国際人を育てるプロジェクト）			
国際交流の振興を図るための経費			
⑤にぎわいづくりプロジェクト（観光振興）	地域経済振興基金	23,938 件	360,430,820 円
⑳古民家再生支援事業（古民家再生支援プロジェクト）			
市や市民団体が開催するイベントなど「にぎわいづくり」の支援			
⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興）	芸術文化振興基金	4,067 件	56,729,191 円
芸術及び文化の振興のための経費			
⑧クリーンプロジェクト（環境美化推進）	環境衛生事業基金	12,914 件	187,973,478 円
環境衛生事業の推進や環境美化啓発等のための経費			
⑨ふるさとプロジェクト（歴史文化保存）	ふるさと文化資料基金	5,137 件	78,286,480 円
国有形登録文化財 大將軍湯の再生支援プロジェクト			
歴史民俗資料等の文化資料を取得し、保存又は活用のための経費			
②未来を創る教育プロジェクト（学力・体力向上推進、いじめ・不登校対策、奨学金貸付）	教育振興基金	69,857 件	1,044,169,029 円

⑩本の泉プロジェクト（図書館資料の充実）			
⑫スポーツ振興プロジェクト（生涯スポーツの振興）			
②学力・体力向上推進、いじめ・不登校対策、奨学金貸付の経費 ⑩児童書・絵本・一般書・実用書などの図書資料充実のための経費 ⑫スポーツ振興やスポーツを通じた交流の促進、 スポーツに親しむきっかけづくりのための経費			
⑪わがまちプロジェクト（町会・自治会振興）	自治振興基金	1,114 件	15,852,297 円
地域における自治活動の振興と住民自治の促進のための経費			
⑮災害対策事業（災害対策プロジェクト）	泉佐野市 災害セーフティ基金	15,664 件	220,642,496 円
感染症や自然災害等の危機から市民の生命と財産を守り 支援活動や復旧対策等のための経費			
⑯泉佐野市公益活動応援プロジェクト （泉佐野地域の各種団体の公益活動に対して助成）	泉佐野市 公益活動応援基金	7 件	365,000 円
泉佐野地域の各種団体の公益活動に対して助成のための経費			
⑰大阪・関西万博応援プロジェクト（大阪・関西万博応援事業）	泉佐野市 魅力創造発信基金	26,912 件	526,173,605 円
⑱魅力創造発信プロジェクト（魅力創造発信事業）			
*泉佐野郷土芸能の集い			
*ENJOYりんくう（りんくう花火）			
*ザ・まつり in Izumisano			
*泉州 YOSAKOI 糸えじゃないか祭り			
泉佐野市魅力創造発信のための経費			
豊かな海づくり支援プロジェクト（豊かな海づくり支援事業）	豊かな海づくり基金	844 件	16,233,582 円
豊かな海づくり支援のための経費			
「#ふるさと納税 3.0」クラウドファンディング		348,939 件	5,139,770,500 円
地球にも農家にもやさしいフルーツお野菜救出大作戦2	泉佐野市 公共施設設備基金 (補助金付成長事業)		
“出来たての味を瞬時に閉じ込める”泉州銘菓全国伝播プロジェクト			
泉佐野スマート農業推進プロジェクト			
CF3期「ヤッホーブルーイング大阪ブルワリー（仮称）」 創造プロジェクト			
“ワンフローズンサーモン”生産・出荷体制強化プロジェクト			
あなたも一緒に「SDGs」布団リサイクルプロジェクト			
インテリアに調和する家電関連ファニチャー泉佐野モデル 創造プロジェクト			
『人生に寄り添うタオル』製造現場公開プロジェクト			

フードロス削減！泉佐野干し芋加工場建設プロジェクト			
牛タンと蕎麦のコラボレーション！牛タン蕎麦の郷 創造プロジェクト			
「泉州元気ハラミ」品質向上&生産能力大拡充プロジェクト			
“パティスリーの作り立ての美味しさをそのままに” おうちスイーツ満喫プロジェクト！			
『職人の想いが詰まったタオルと箱の贈り物』プロジェクト			
ぬか漬け革命！水なすの洋風白ぬか漬けプロジェクト			
働き甲斐と美味しいを両立させたい！ 泉佐野食肉加工所創設 プロジェクト			
泉州タオル技術を活かした高級ガーゼケット製造プロジェクト			
「こがしバターケーキ」生産能力強化プロジェクト			
缶ビールで世界にはばたけ KIX BEER！			
泉佐野 海産物ブランド最大化プロジェクト			
安心・安全・高鮮度な返礼品をお届けプロジェクト			
繊維の宝石「カシミヤ」匠の逸品 加工場リノベーションプロジェクト			
プロのお肉屋さんの「さっと調理で美味しい魔法のお肉提供」 プロジェクト			
食道楽の都から。OSAKA ガストロノミー魅力発信プロジェクト2！			
泉佐野製高付加価値タオルの安定供給プロジェクト			
泉州タオルを救え！タオル工場リニューアルプロジェクト			
「泉州プレミアムたまねぎ」を安定して全国に届けたい！ プロジェクト			
こだわりの手作りベーコン製造工場創造プロジェクト			
泉佐野市から世界の地酒へ。“進化”プロジェクト			
泉南の海で育った「いずみ牡蠣」ブランド化プロジェクト			
災害支援プロジェクト 日本赤十字社		10件	168,000円
トルコ・シリア地震災害支援プロジェクト			
災害支援プロジェクト 日本赤十字社		32件	246,000円
モロッコ地震災害支援プロジェクト			
災害支援プロジェクト 日本赤十字社		18件	129,000円
リビア洪水災害支援プロジェクト			

災害支援プロジェクト 日本赤十字社		8件	144,000円
アフガニスタン地震災害支援プロジェクト			
医療福祉支援プロジェクト 特定非営利活動法人ジャパンハート		10件	263,000円
ミャンマー医療福祉向上支援プロジェクト			
日本赤十字社 石川県支部		274件	8,276,542円
令和6年度能登半島地震 石川県災害支援			
合 計		1,200,067件	17,514,090,327円

2. 寄附金の使途について

令和5年度中に皆様から頂いた寄附金は、令和6年3月31日付で各基金へ積み立てを行い、令和6年度に寄附財源を予算化し、ご寄附いただいた皆さまのご希望に沿った事業の財源として有効に活用させていただきました。

なお、事業詳細については、「泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書」をご覧ください。今後も、本市のまちづくりの重要な手段のひとつとして、引き続きご寄附いただいた皆さまのご希望に沿えるよう事業の展開を図ってまいります。

3. ご寄附いただいた皆さまへ

1,000円以上の寄附をいただいた方に、感謝の気持ちとして、本市の特産品や魅力を感じられる品物からお選びいただき贈呈いたしました。

今後とも、皆さまの温かいご支援を賜りますとともに、益々のご健勝をお祈り申し上げます。

4. 泉佐野市ふるさと応援寄附金のお問合せ先・申込先

泉佐野市ふるさと納税事務局

〒598-0012 大阪府泉佐野市高松東1丁目10-37

【電話】072-468-6120

【ファックス】050-3488-2033

【Eメール】furusatotax@city-izumisano.jp

【泉佐野市 HP】

<https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/seicyou/furusato/index.html>

【泉佐野市ふるさと納税寄附サイト】

<https://furusato-izumisano.jp/index.php>

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	① まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	小学校施設整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 市内各小学校の設備の新設、老朽化の著しい箇所や危険度及び緊急度の高い営繕工事等を行います。</p>	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度は、各小学校の設備の新設、老朽化の著しい箇所の修理を行い、安全で安心な教育環境整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小学校冷水機設置工事 ・児童会床改修工事 ・家庭科室調理台改修ほか <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><冷水機設置工事></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><床改修工事></p> </div> </div>	
事業費		14,066,481円
基金から充当した額		14,066,481円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	① まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	中学校施設整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 市内各中学校の設備の新設、老朽化の著しい箇所や危険度及び緊急度の高い営繕工事等を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度は、老朽化の著しい箇所及び緊急度の高い箇所の修理を行い、安全で安心な教育環境整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 教室空調改修工事 • 側溝落下防止フェンス設置工事 • バasketゴール改修工事ほか <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><空調改修工事></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><側溝落下防止フェンス設置工事></p> </div> </div>
事業費	6,943,200円
基金から充当した額	6,943,200円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	① まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	長南小学校整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 市内小学校の老朽化の著しい箇所や危険度及び緊急度の高い営繕工事等を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度は、老朽化の著しい箇所及び緊急度の高い箇所の修理を行い、安全で安心な教育環境整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長南小学校家庭科室改修工事 〈長南小学校家庭科室改修工事〉 <div style="text-align: center;">  </div>
事業費	5,335,000円
基金から充当した額	5,335,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑬ メディカルプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	りんくう総合医療センター運営負担金事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） りんくう総合医療センターにおいて安心して質の高い医療を提供できるように医療環境の充実を図ります。</p> <p>（事業の内容） りんくう総合医療センターの医療機器等の整備及び維持管理を行いました。</p>
運用の成果	<p>◆ りんくう総合医療センター運営負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度分交付金額：74,605,000円
事業費	74,605,000円
基金から充当した額	74,605,000円
担当部課	市長公室 行財政管理課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	庁舎等整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度は、老朽化した庁舎駐車場の整備を行いました。 また、公用車配車場に電気自動車充電設備の設置工事を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎駐車場整備工事 ・ 気自動車充電設備設置工事ほか <div style="text-align: center;">  <p><庁舎駐車場工事></p> </div>	
事業費		56,376,100円
基金から充当した額		56,376,100円
担当部課	総務部 総務課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	市庁舎周辺整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ これからの市役所の役割を踏まえ、既存の本庁部分の施設を残しつつ今まで以上に来庁しやすい施設全体の計画及び、近来頻繁に起こりうる自然災害に強い施設整備を考慮した安心・安全な市民の皆様に満足していただける市役所を整備するための市庁舎周辺整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎周辺整備工事実施設計業務委託料 ・コンサルティングマネジメント業務委託料
事業費	86,843,900円
基金から充当した額	86,843,900円
担当部課	総務部 総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	総合文化センター整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 施設を安心して快適に利用いただけるよう、エブノ泉の森ホール昇降機設備改修工事、文化会館トイレ衛生設備改修工事、歴史館いずみさの展示ケース用照明器具等更新等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化会館昇降機設備改修工事 ・文化会館トイレ衛生設備改修工事 ・文化会館空調機器改修ほか <div data-bbox="616 1234 1254 1644" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">＜エブノ泉の森ホール＞</p>
事業費	115,230,700円
基金から充当した額	115,230,700円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	りんくうタウン駅ビル施設整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 施設を安心・安全に利用していただくために、中央監視システム遠隔制御機リモートユニット購入、加圧給水ポンプ更新工事等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加圧給水ポンプ更新工事 ・中央監視システム遠隔制御機リモートユニット（備品）ほか <div data-bbox="593 1180 1219 1646" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;"><りんくうタウン駅ビル></p>
事業費	46,420,000円
基金から充当した額	46,420,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	北部市民交流センター整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 施設を安心・安全に利用していただくために、広場防球ネット張替業務や北部市民交流センター本館他2館改修工事設計業務を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広場防球ネット張替業務 ・ 北部市民交流センター本館他2館改修工事設計業務
事業費	11,294,800円
基金から充当した額	11,294,800円
担当部課	市民協働部 人権推進課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	りんくうアイスパーク整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>	
運用の成果	<p>◆ 施設を安心・安全に利用していただくために、芝生広場改修工事、電気設備改修工事を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 芝生広場改修工事 ・ 電気設備改修工事ほか 	
事業費		64,751,720円
基金から充当した額		64,751,720円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	農林水産関連整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 農林水産業に関連する施設の整備等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市単独土地改良事業 ・団体営農村総合整備事業 ・団体営農業農村整備事業 ・林道改修事業ほか
事業費	67,720,509円
基金から充当した額	41,405,509円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	市営住宅整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>	
運用の成果	<p>◆ 老朽化した市営住宅の整備等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅整備事業（単独） 	
事業費		60,016,000円
基金から充当した額		60,016,000円
担当部課	都市整備部 建築住宅課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	道路・公園・河川等整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 道路・公園・河川に関連する施設の整備等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市公園整備事業 ・中村児童公園整備事業 ・熊取駅西地区整備事業 <p style="padding-left: 40px;">〈中村児童公園整備事業〉</p> 
事業費	374,068,200円
基金から充当した額	357,032,200円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	その他公共施設・設備等整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ その他の公共施設・設備の整備等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防施設整備事業 ・ マンホールトイレ整備事業ほか
事業費	274,318,279円
基金から充当した額	111,363,279円
担当部課	市民協働部 危機管理課ほか
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	コミュニティバス事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域の交通の利便性を図り、高齢者等の交通弱者の交通手段の確保、公共施設の利用促進を目的としてコミュニティバスの運行を行います。</p> <p>（事業の内容） 市内主要公共施設・駅などを結ぶ4ルートで運行。平成27年10月からは無料運行を実施。令和4年度も引き続き無料運行を行いました</p>
運用の成果	<p>◆ 市内3ルート（北回り、中回り、南回り）、 市内外1ルート（田尻回り）の無料運行を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 運行便数 : 月曜日から金曜日 各8便 土曜日 各4便 • 年間利用者数 : 延べ181,455人 <div data-bbox="592 1207 1278 1675" style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">＜いずみさのコミュニティバス＞</p>
事業費	60,427,000円
基金から充当した額	60,427,000円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑱#ふるさと納税3.0支援プロジェクト (泉佐野市公共施設整備基金)
運用事業の名称	成長戦略事業
運用事業の概要	<p>(事業の目的) 地域特性を生かした魅力ある新たな地場製品の創出につながる事業所立地を促進し、地域経済の活性化及び地場産業の振興並びに市民生活の質の向上を目的とします。</p> <p>(事業の内容) 当該事業を実施するために必要な資金を事業者に補助金として交付するため、ふるさと納税の仕組みを活用して、泉佐野市が指定するインターネットサイトで寄附を募集し、「クラウドファンディング」によってその原資を調達します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度補助金交付実績（地場製品創出支援事業補助金）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付件数：3件
事業費	364,822,000円
基金から充当した額	364,822,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑱ #ふるさと納税3.0支援プロジェクト (泉佐野市公共施設整備基金)
運用事業の名称	中小企業総合支援事業
運用事業の概要	<p>(事業の目的)</p> <p>泉佐野市中小企業振興基本条例に基づき、中小企業の健全な発展を図るため、中小企業者に対し、予算の範囲内で泉佐野市中小企業者支援事業補助金を交付することにより、中小企業者の創意工夫及び自助努力による取組みを支援し、もって地域の活性化及び地場産業の振興並びに市民生活の質の向上に資することを目的とします。</p> <p>(事業の内容)</p> <p>泉佐野市中小企業者支援事業補助金の交付を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実績は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 補助金交付件数 : 10社 • 補助金支給金額 : 512,341,000円 <div data-bbox="635 1283 1246 1659" style="text-align: center;"> </div>
事業費	1,027,595,000円
基金から充当した額	1,027,595,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）								
運用事業の名称	こどもインフルエンザ予防接種事業								
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 季節性インフルエンザは、子どもの発症から大人へ感染することもあるため、予防接種費用の一部を助成する制度を設け、予防接種を受ける方の増加を図り、重症化予防や流行の抑制に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 生後6ヶ月から15歳に達した日以降の最初の3月31日までの市民を対象とし、13歳未満の方は一年度で2回接種、13歳から15歳は一年度で1回接種まで、1回につき上限1,500円を助成対象とします。</p>								
運用の成果	<p>◆ 令和6年度助成件数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">対象者</th> <th style="width: 50%;">助成件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13歳未満</td> <td>5,266件</td> </tr> <tr> <td>13歳以上</td> <td>586件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,852件</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆ この結果、予防接種への意識・関心が高まり、接種率の向上につながりました。</p> <p>◆ 引き続き子どもが安心して予防接種を受けられるよう、助成制度の継続とともに、保護者への制度周知を強化し接種の促進に取り組めます。</p>	対象者	助成件数	13歳未満	5,266件	13歳以上	586件	合計	5,852件
対象者	助成件数								
13歳未満	5,266件								
13歳以上	586件								
合計	5,852件								
事業費	8,777,000円								
基金から充当した額	8,777,000円								
担当部課	こども部 こども家庭課								
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課								

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）						
運用事業の名称	妊産婦タクシー利用支援事業						
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 妊産婦の産婦人科等への通院や出産、産後の健診受診等でタクシーを利用する際の利用料を支援することにより、妊産婦の経済的及び精神的な負担の軽減を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市内に住民登録があり、妊娠届を提出された方に、大阪タクシー共通乗車券を、お一人につき5,000円分（500円券10枚つづり）を配付します。</p>						
運用の成果	<p>◆ 令和6年度実績は以下のとおりです。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">支給件数</td> <td style="text-align: center;">657件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支給金額</td> <td style="text-align: center;">3,285,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業総額</td> <td style="text-align: center;">3,631,352円</td> </tr> </table> <p>◆ この結果、妊産婦の経済的・精神的負担が軽減され、安心して通院・健診等を受診できる環境整備ができました。</p> <p>◆ 引き続き、妊産婦がより安心して通院・出産できるよう、制度の周知・充実に取り組みます。</p>	支給件数	657件	支給金額	3,285,000円	事業総額	3,631,352円
支給件数	657件						
支給金額	3,285,000円						
事業総額	3,631,352円						
事業費	3,631,352円						
基金から充当した額	3,631,352円						
担当部課	こども部 こども家庭課						
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課						

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）						
運用事業の名称	出産・子育て応援事業						
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の拡充を図るとともに、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る出産・子育て応援給付金を支給することにより、妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできる環境づくりを支援することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 妊娠届出時に出産応援ギフトとして50,000円、出生届出時に子育て応援ギフトとして児童1人につき50,000円の現金給付を行っています。</p>						
運用の成果	<p>◆ 令和6年度支給件数は以下のとおりです。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;"></th> <th style="width: 30%;">支給件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">出産応援ギフト</td> <td style="text-align: center;">618人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">子育て応援ギフト</td> <td style="text-align: center;">592人</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆ この結果、妊婦や子育て世帯の経済的・心理的負担が軽減され、安心して出産・子育てできる環境づくりにつながりました。</p> <p>◆ 引き続き、妊娠期から子育て期まで切れ目なく寄り添い、安心して子どもを産み育てられる体制の充実に取り組みます。</p>		支給件数	出産応援ギフト	618人	子育て応援ギフト	592人
	支給件数						
出産応援ギフト	618人						
子育て応援ギフト	592人						
事業費	63,018,414円						
基金から充当した額	63,018,414円						
担当部課	こども部 こども家庭課						
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課						

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）																
運用事業の名称	養育支援訪問事業																
運用事業の概要	<p>【養育支援訪問事業】 （事業の目的） 家庭を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、適切な養育が行えるようにすることを目的とします。 （事業の内容） 乳児家庭全戸訪問事業の実施、その他により把握した保護者の、養育に関する支援が特に必要と判断した家庭等に継続して訪問し、養育に関する相談、指導、助言等その他必要な支援を行います。</p> <p>【子育て世帯訪問支援事業】 （事業の目的） 家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を、訪問支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐことを目的とします。 （事業の内容） 訪問支援員が自宅を訪問し、家事や育児の支援を行います。 ・家事援助：調理・洗濯・掃除・買い物など ・育児援助：授乳介助・おむつ交換介助・沐浴介助など</p>																
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実績は以下のとおりです。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">【養育支援訪問事業】</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">申請世帯件数</td> <td style="text-align: center;">9件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支援者派遣人数（延べ）</td> <td style="text-align: center;">46人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">基金対象事業費</td> <td style="text-align: center;">116,600円</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">【子育て世帯訪問支援事業】</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">申請世帯件数</td> <td style="text-align: center;">23件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">支援者派遣人数（延べ）</td> <td style="text-align: center;">199人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">基金対象事業費</td> <td style="text-align: center;">905,494円</td> </tr> </table> <p>◆ この結果、子育て家庭や妊産婦の不安や負担が軽減され、安心して子育てできる環境づくりや虐待リスクの未然防止につながりました。引き続き制度周知や関係機関との連携を強化し、安心できる養育環境の整備に取り組みます。</p>	【養育支援訪問事業】		申請世帯件数	9件	支援者派遣人数（延べ）	46人	基金対象事業費	116,600円	【子育て世帯訪問支援事業】		申請世帯件数	23件	支援者派遣人数（延べ）	199人	基金対象事業費	905,494円
【養育支援訪問事業】																	
申請世帯件数	9件																
支援者派遣人数（延べ）	46人																
基金対象事業費	116,600円																
【子育て世帯訪問支援事業】																	
申請世帯件数	23件																
支援者派遣人数（延べ）	199人																
基金対象事業費	905,494円																
事業費	1,162,494円																
基金から充当した額	1,022,094円																
担当部課	こども部 こども家庭課																
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課																

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（社会福祉活動推進）・福祉基金
運用事業の名称	泉佐野市介護保険施設等従事者支援事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 介護保険や障害者支援に従事する介護人材の確保・育成及び電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている介護施設等において、サービス提供等に係る業務に従事する方への支援及び負担の軽減を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） （第1回目）令和6年7月1日及び（第2回目）令和7年1月1日現在、泉佐野市内に所在地を置く介護保険・障害者支援事業所に従事されている方に泉佐野地域ポイント「さのぼ」10,000円相当分のポイントを付与します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は下記のとおりです。</p> <p>【第1回目】 申請者数3,986人（うちポイント付与人数3,979人）</p> <p>【第2回目】 申請者数4,195人（うちポイント付与人数4,187人）</p> <p>◆ 福祉・介護職員の給料が上がりにくいといった現状の中、さのぼポイントを付与することで、介護保険及び障害者支援事業所に従事される方への経済的な負担軽減を講じることができました。</p> <p>◆ 介護保険及び障害者支援事業所に従事される方の労働意欲の向上につながり、介護人材の確保及び介護現場の生産性向上の一助となる支援を講じることができました。</p>
事業費	82,439,845円
基金から充当した額	82,439,845円
担当部課	健康福祉部 介護保険課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	日根野分館保育運営事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域のための子育て支援施設（わたぼうし）において、地域の子育て支援の充実を担います。</p> <p>（事業の内容） 親子または保護者が遊びや交流など気軽に利用できる集いの場の提供を行い、また、子育て関連の相談や情報の提供を実施します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「みんなの広場（旧いつでもおいで広場）」を常設し、地域のための子育て施設として、地域に根づくよう事業に取り組んでいるところです。 ◆ 令和6年度は昨年度に引き続き、申込制を導入しつつ、午前と午後で参加者の月齢を分けることにより、月齢環境（発達段階）の近い利用者がより安心して集まることができるものとなり、多くの利用者に参加いただくことができました。 ◆ また、子育て講座も年9回開催しており、利用者のニーズに応じた講座を企画しています。申し込みも毎回多数あり、たくさんの利用者が参加していただくことができました。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
事業費	（地域交流センター施設管理事業）494,276円
基金から充当した額	494,276円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	こども医療（単独）事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>大阪府の制度として、就学前の児童を対象に「乳幼児医療費助成制度」があるが、市独自事業として、さらに就学後から15歳に到達する年度末（令和4年10月より18歳年度末）までの児童を対象を拡充し（平成28年4月1日付け条例改正）医療費を助成することにより、より多くの児童の健全育成を行うとともに児童福祉の向上を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>月、2回を限度に、1医療機関あたり500円／1日の自己負担の上、15歳に到達する年度末までの児童の入院・通院費及び入院時食事療養費の助成を行います（所得制限なし）。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実績は以下のとおりです。</p> <p>対象数（医療証交付数）： 12,841人 （基準日：令和7年3月31日）</p> <p>医療費助成件数： 183,308件 ・市単独事業分助成件数： 149,107件 （令和6年1月～12月実績）</p> <p>医療費助成金額： 363,992,198円 ・市単独事業分助成金額： 309,811,922円 （令和6年1月～12月実績）</p> <p>◆ 医療費の助成を実施することで、受診しやすい環境をつくり、児童の健全育成を行えました。</p>
事業費	（扶助費）299,250,067円
基金から充当した額	275,947,209円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	幼児給食無償化事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 令和元年10月から「幼児教育・保育の無償化」が実施され、子育て世代の負担軽減が図られたところでありますが、給食費に関する補助を行い、さらなる負担軽減を図ります。</p> <p>（事業の内容） 市内在住かつ市内私立園通園者に対しては、民間保育所等運営費補助金を通園する施設に一定額補助を行います。 また、市独自事業で市内在住かつ市内の幼稚園・認可保育所・認定こども園・児童発達支援センターに在園する3～5歳児の給食費を無償化します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度 民間保育所等運営補助金（給食費事業）</p> <p style="text-align: center;">81,119,500円（清和こども園 他15園）</p> <p>◆ 給食費の無償化により、子育て世代の負担軽減に資することができました。</p>
事業費	81,119,500円
基金から充当した額	81,119,500円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	保育士就職支援事業および保育士等就労サポート給付金事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 保育人材確保及び離職防止並びに市外からの移住促進を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士就職支援事業 市外から泉佐野市へ転入し、市内の民間保育施設に就職された保育士等の方に対して、就職支援金として10万円を支給します（補助金は民間保育施設を通じての支給）。 ・ 保育士等就労サポート給付金事業 市内の民間保育施設に就職された保育士等の方に対して、市から就労サポート給付金として5年間で最大90万円を支給します（補助金は民間保育施設を通じての支給）。
運用の成果	<p>◆ 令和6年度 民間保育所等運営補助金</p> <p>保育士就職支援事業：100,000円（対象者1名） 保育士等就労サポート給付金事業：4,100,000円（対象者32名）</p>
事業費	4,200,000円
基金から充当した額	4,200,000円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	幼稚園就園奨励事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 令和元年10月からの「幼児教育・保育の無償化」の実施に伴い、入園料等の経費の負担が増加する新入園児の保護者に対して、経済的負担の軽減を図ります。</p> <p>（事業の内容） 市内在住かつ市内私立幼稚園へ新たに通う園児の保護者に対して、市町村民税非課税世帯や第3子以降世帯等の一定の条件下で補助金（18,000円または54,000円）を支給します。</p>	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実績は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">396,000円（対象者8名）</p> <p>◆ 入園料等の補助により、子育て世代の経済的負担軽減に資することができました。</p>	
事業費		396,000円
基金から充当した額		396,000円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	使用済み紙おむつ等自園処理事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内の民間の認可保育所・認定こども園・小規模保育事業（保育施設）において、使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止することで、保護者の経済的負担および保育施設の保育教諭等の負担を軽減し、保育サービスの充実を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>市内の保育施設に通園する0～2歳児の子どもに対し、一定金額を民間保育所運営費補助金として民間の保育施設に補助します。</p>	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度 民間保育所等運営補助金 （使用済み紙おむつ等自園処理事業）</p> <p style="text-align: center;">2,753,700円（清和こども園 他14園） ＜令和6年4月～令和7年3月＞</p> <p>◆ 引き続き事業を実施することで、保護者及び保育教諭等の負担軽減を図ります。</p>	
事業費		2,753,700円
基金から充当した額		2,753,700円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	使用済み紙おむつ等自園処理事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市内認定こども園および児童発達支援センターにおける使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止することで、保護者の経済的負担および保育施設の保育教諭等の負担を軽減し、保育サービスの充実を図ります。</p> <p>（事業の内容） 使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止し、自園にて処理を行います。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 使用済み紙おむつについて施設において処理して欲しい、といった保護者からのニーズが強い事業であったことから、保護者の負担軽減及び衛生面への配慮に寄与するとともに、保育サービスの充実にも結び付いています。また、保育教諭等の負担軽減にもつながっています。 ◆ 引き続き事業を実施することで、保護者及び保育教諭等の負担軽減を図ります。
事業費	246,656円
基金から充当した額	246,656円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	使用済み紙おむつ等自園処理事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市内認定こども園および児童発達支援センターにおける使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止することで、保護者の経済的負担および保育施設の保育教諭等の負担を軽減し、保育サービスの充実を図ります。</p> <p>（事業の内容） 使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止し、自園にて処理を行います。</p>	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 使用済み紙おむつについて施設において処理して欲しい、といった保護者からのニーズが強い事業であったことから、保護者の負担軽減及び衛生面への配慮に寄与するとともに、保育サービスの充実にも結び付いています。また、保育教諭等の負担軽減にもつながっています。 ◆ 引き続き事業を実施することで、保護者及び保育教諭等の負担軽減を図ります。 	
事業費		41,172円
基金から充当した額		41,172円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	紙おむつ等無償化事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内認定こども園、保育所、小規模保育事業所において、園児が使用する紙おむつ等（おしりふきを含む）を市の公費負担により無償で提供することで、保護者の経済的負担および保育施設の保育教諭等の業務負担を軽減し、保育サービスの充実を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>令和6年12月より、紙おむつ等を市内の認定こども園、保育所、小規模保育事業所の発注内容に応じて週1回、無償で納入します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 従来保護者が園へ持参していた紙おむつ等を無償提供することで、保護者の経済的負担および登園準備負担の軽減が図られ、保育サービスの充実に繋がっています。 ◆ 保育教諭等にとっては、園児毎の個別管理が減り、作業効率が向上し、業務負担軽減にも繋がっています。 ◆ 引き続き事業を実施することで、保護者及び保育教諭等の負担軽減を図ります。
事業費	5,252,237円
基金から充当した額	5,252,237円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	多胎児家庭育児支援事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） いずみさの・ファミリー・サポート・センターを利用する際の利用料を補助することにより、多胎児を養育するご家庭の育児等の負担感の軽減を図ります。</p> <p>（事業の内容） 多胎児を養育するご家庭に対して、いずみさの・ファミリー・サポート・センターを利用する際の利用料を補助します。</p>	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度実績は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助世帯 2世帯 ・ 補助金額 17,700円 ・ 事業総額 20,304円 	
事業費		20,304円
基金から充当した額		20,304円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	いずみさの子ども未来応援フェスタ運営事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域の子育て支援者や関係機関等と連携し、市民の子育て支援に対する意識を高め、子育て中の親子の交流や地域交流の促進を図るとともに、幼少期から選挙に親しむことにより、子育て世代への選挙啓発を行います。</p> <p>（事業の内容） レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センターおよびエブノ泉の森ホールで、プラレールのひろば、選挙体験コーナー、ジオラマコーナー、Nゲージ走行体験、ワークショップ、マシンピラティス体験、子育て応援コーナーを設置し、中央図書館視聴覚室で、おはなし会、人形劇、ミニ映画上映会を実施しました。エブノ泉の森ホール前広場では、ゆるナキンのふわふわドーム、ミニ鉄道乗車体験、各団体ブースを設け、様々な催し物を実施しました。また、市役所横駐車場では、「はたらく車大集合！！」として、消防車両や救急車両、給水車、警察車両、自衛隊車両、道路パトロールカー、バス・タクシーなどの団体のご協力のもと、車両展示や制服を着て撮影できるブースを設けました。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度 来場者数 約6,000人（※再入場者含む） （参考）令和5年度 来場者数 約4,000人（※再入場者含む） ◆ 令和6年度は第3回目の開催でイベントとしての認知度も上昇し、より多くの子育て世帯に参加いただき、子育て中の親子の交流や選挙啓発に資することができました。 <div style="text-align: center;">  </div>
事業費	（次世代育成支援対策事業）723,985円
基金から充当した額	723,985円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともしいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	一般事務事業（子育て支援課）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 少子化対策の一環として、子育て世帯の経済的負担軽減のため、2歳未満の乳幼児のいる家庭に、おむつをごみとして排出するための市指定可燃ごみ袋を配付します。</p> <p>（事業の内容） 紙おむつを使用する2歳未満の乳幼児のいる世帯に、家庭用ごみ袋（1枚あたり20リットル）を月齢に応じて無料で配付します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度実績は以下のとおりです。</p> <p>・事業総額 3,206,513円</p>
事業費	3,206,513円
基金から充当した額	3,206,513円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	送迎保育ステーション事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 認定こども園等の入所者数の均衡を図るとともに、認定こども園等の入所待機児童の解消及び児童の送迎に係る保護者の負担軽減を図ります。</p> <p>（事業の内容） 朝、送迎保育ステーションから在籍する認定こども園等（以下「指定保育施設」という。）に登園するまでの間、夕方は日中在籍する指定保育施設から保護者が迎えに来るまでの間、一時的にお預かりし、専用車両で日中在籍する指定保育施設へ送り届けます。</p>	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度＜令和7年1月～令和7年3月＞</p> <p style="text-align: center;">業務委託料9,900,000円（社会福祉法人 日新親友会）</p> <p>◆ 引き続き事業を実施することで、保護者の負担軽減を図ります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
事業費		9,900,000円
基金から充当した額		4,950,000円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	紙おむつ等無償化事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内認定こども園、保育所、小規模保育事業所において、園児が使用する紙おむつ等（おしりふきを含む）を市の公費負担により無償で提供することで、保護者の経済的負担および保育施設の保育教諭等の業務負担を軽減し、保育サービスの充実を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>令和6年12月より、紙おむつ等を市内の認定こども園、保育所、小規模保育事業所の発注内容に応じて週1回、無償で納入します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 従来保護者が園へ持参していた紙おむつ等を無償提供することで、保護者の経済的負担および登園準備負担の軽減が図られ、保育サービスの充実に繋がっています。 ◆ 保育教諭等にとっては、園児毎の個別管理が減り、作業効率が向上し、業務負担軽減にも繋がっています。 ◆ 引き続き事業を実施することで、保護者及び保育教諭等の負担軽減を図ります。
事業費	825,156円
基金から充当した額	825,156円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	防犯推進事業（特殊詐欺）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 振り込め詐欺などの特殊詐欺を防止し、安全安心まちづくりを進めます。</p> <p>（事業の内容） 特殊詐欺対策機器（迷惑電話防止装置）の65歳以上の市民への無料貸与します。（貸出台数300台）</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度も、貸出台数300台の運用を継続して事業を実施しました。</p>
事業費	2,321,220円
基金から充当した額	2,321,220円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）												
運用事業の名称	ふれあいのまちづくり事業												
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内に居住する地域の高齢者、障害者（児）及び子育て中の親子等、自立生活を行う上において支援を必要とする人々が安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支えあい、助け合い活動を、小地域で行う体制を整備することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>各地区福祉委員会を通じて、地域の参加と協力による支えあい、助け合い活動を行います。</p>												
運用の成果	<p>◆ 個別支援活動</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">延べ訪問回数</td> <td style="text-align: center;">34,513回</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">延べ訪問人数</td> <td style="text-align: center;">71,387人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">登録協力員数</td> <td style="text-align: center;">1,281人</td> </tr> </table> <p>高齢者・高齢者世帯・障害者等を中心に、定期的な声かけ訪問や家事支援、介護支援を行いました。</p> <p>◆ グループ支援活動</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">実施回数</td> <td style="text-align: center;">2,620回</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">延べ参加者数</td> <td style="text-align: center;">40,775人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ボランティア等関係者数</td> <td style="text-align: center;">13,669人</td> </tr> </table> <p>①「いきいきサロン」 ボランティアと高齢者・障害者等が共同で活動内容を企画・運営しながら楽しい仲間づくり等を行いました。</p> <p>②「世代間交流」 地域の高齢者等から昔からの遊びを教わったり、昔の生活の話聞くこと等により、子どもと高齢者等の交流を図りました。</p> <p>③「子育てサロン」 子育て中の親子等が集まり、ボランティアと一緒に子育てについての交流活動や相談活動などを行いました。</p>	延べ訪問回数	34,513回	延べ訪問人数	71,387人	登録協力員数	1,281人	実施回数	2,620回	延べ参加者数	40,775人	ボランティア等関係者数	13,669人
延べ訪問回数	34,513回												
延べ訪問人数	71,387人												
登録協力員数	1,281人												
実施回数	2,620回												
延べ参加者数	40,775人												
ボランティア等関係者数	13,669人												
事業費	12,007,000円												
基金から充当した額	7,099,000円												
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課												
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課												

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	三世代同居等支援事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） こどもを安心して産み育てられ、また、高齢者等が安心して暮らせる健康で幸せな住環境を創るために、泉佐野市内における三世代同居等の促進を図ります。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市に転入、または市内転居により親世帯と同居または近居（同一中学校区域内または直線距離が概ね3.0km以内）する子ども・孫世帯（18歳以下の子どもと同居している、または、夫婦のいずれもが40歳未満である）世帯に対して、転入転居費用の一部を助成します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は次の通りです。</p> <p style="padding-left: 40px;">助成件数 30件</p>
事業費	2,913,600円
基金から充当した額	2,913,600円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）						
運用事業の名称	一般介護予防事業 健康寿命ウォーキング（委託）						
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 要介護状態等となることの予防又は悪化の防止及び地域における介護予防事業を実施することにより、運動器の機能向上を図り、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるように支援することを目的とします。また、身近な地域において、気軽に参加できる健康寿命ウォーキング講習会・定例会を行うことで、市内全域での介護予防の積極的な普及啓発を行い、自主活動へつなげ、その成果として、市民の健康寿命を延伸することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 要介護になる原因の約半数を占める足と歩行の問題を解決し、健康寿命の延伸を実現するため、本市に在住する40歳以上の市民を対象に健康寿命ウォーキング（姿勢改善に特化したウォーキング方法）を地域において実施（講習会・定例会・自主活動支援）することにより、地域住民の介護予防・介護改善を図ります。</p>						
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は次の通りです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">【講演会】9回実施</td> <td style="width: 20%;">参加者数</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">67人</td> </tr> <tr> <td>【定例会】市内8箇所</td> <td>参加者数</td> <td style="text-align: right;">延べ293人</td> </tr> </table>	【講演会】9回実施	参加者数	67人	【定例会】市内8箇所	参加者数	延べ293人
【講演会】9回実施	参加者数	67人					
【定例会】市内8箇所	参加者数	延べ293人					
事業費	582,000円						
基金から充当した額	582,000円						
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課						
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課						

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	高齢者入浴利用料助成事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高齢者相互の交流機会及び外出機会の増加、広々とした公衆浴場での入浴機会を提供することにより、健康増進と交流・ふれあいを推進し、高齢者の介護予防・健康づくりを図ります。</p> <p>（事業の内容） さのぼカードを所持している市内在住の65歳以上の高齢者を対象に、市内指定施設4浴場での入浴時に現金または泉佐野地域ポイント（通称『さのぼ』）でお支払いの後、浴場利用料相当分をポイントで付与することにより助成を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は次の通りです。</p> <p style="padding-left: 40px;">延べ利用人数 25,332人</p>
事業費	6,336,580円
基金から充当した額	6,336,580円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	社会福祉センター管理運営事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高齢者相互の交流機会及び外出機会の増加、広々とした公衆浴場での入浴機会を提供することにより、健康増進と交流・ふれあいを推進し、高齢者の介護予防・健康づくりを促進するため、公衆浴場の利用者の利便性を図ります。</p> <p>（事業の内容） 利用者の利便性を考慮し、社会福祉センターから共同浴場へ無料シャトルバスを運行します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度実績は以下のとおりです。</p> <p style="padding-left: 40px;">延べ利用人数 2,469人</p>
事業費	1,548,250円
基金から充当した額	1,548,250円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	一般事務事業（地域共生推進課）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 住宅における高齢者の熱中症発症を予防し、高齢者の安全かつ安心な生活を支援するため、エアコンのない住宅に居住する高齢者世帯に対して、予算の範囲内において、泉佐野市高齢者世帯エアコン設置費等助成金を交付することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 助成の対象となる世帯は、以下のとおりです。</p> <p>（1）本市の住民基本台帳に登録されており、かつ居住してから1年を経過した65歳以上の高齢者のみの世帯 （2）現に居住する住宅にエアコンが設置されていない又は故障等により使用できるエアコンがない世帯 （3）世帯員全員が市税を滞納していない世帯</p> <p>助成金の交付額は、前条に規定する助成対象経費の10分の10の額で、6万円を限度とします。 ただし、生活保護の規定によりエアコンの購入等に要する費用について扶助を受けることができる世帯を除きます。</p>	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度実績は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">助成実績件数：9件</p>	
事業費		540,840円
基金から充当した額		540,840円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	コロナくらし復興支援センター（委託）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） コロナ禍の影響を受けて減収し、生活困窮状態にある方への相談・手続き支援を行うため、相談支援員を配置することにより、コロナ禍の影響による生活困窮者に特化した支援を行います。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市立社会福祉センター内に設置する基幹型機能強化型包括支援センターに相談支援員を加配し、基幹型機能強化型支援センターのノウハウを活用して育成したうえ、コロナ特例貸付に関する相談窓口と一体運用を図ることにより、コロナ禍によって増大した生活困窮者の支援ニーズ部分を引き受けます。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度生活困窮者自立相談支援事業 新規相談受付件数 市内合計241件のうち、相談支援員を加配した基幹型機能強化型包括支援センターにおいて、受付件数が増加しています。コロナ特例貸付が令和4年9月末で申請受付終了となって以降、償還手続きや償還免除・猶予の申請に関する支援ニーズなどが引き続き見込まれる状態です。</p> <p>（内訳） 基幹包括支援センターいずみさの（基幹型機能強化型包括支援センター）124件 包括支援センターしんいけ・・・・・・・・・・22件 第三中圏域包括支援センターホライズン・・・・・・・・・・8件 佐野中圏域包括支援センター泉ヶ丘園・・・・・・・・・・72件 長南中圏域包括支援センターラポート・・・・・・・・・・4件 日根野中圏域包括支援センターいぬなき・・・・・・・・・・11件</p>
事業費	14,637,700円
基金から充当した額	3,659,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	障害者地域生活支援事業（重度障害者タクシー事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 在宅の重度障害者に対し、タクシーの利用料金の一部を助成することにより、その者の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進に寄与し、もって重度障害者の福祉の増進を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 在宅の重度障害者に対し、申請に基づいて、タクシー初乗り運賃（1乗車あたり最大680円）を助成するタクシー券を配布します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度分については823名から申請を受け付け、令和7年3月末使用期限のチケットを1名につき最大24枚ずつ（2枚×12か月分）を送付しました。 ◆ 令和6年度中に4,744枚、3,114,590円分の助成を行いました。 ◆ 令和7年度分については令和7年3月に、令和8年3月末使用期限のチケットを送付し、その後も新たに対象になった方等にチケットを交付し続けています。
事業費	3,467,090円
基金から充当した額	3,467,090円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	障害者地域生活支援事業（手話言語条例関係事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>泉佐野市手話言語条例 第1条 手話が言語であるとの認識に基づき、手話への理解の促進及び手話の普及に関する基本理念を定め、市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにするとともに、手話に関する施策の基本的事項を定めることにより、障害の有無に関わらず、全ての市民がともに認め合い、支え合う地域共生社会を実現することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>条例の目的及び基本理念を達成するため、手話への理解の促進及び手話の普及に係る施策を実施します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 手話通訳者派遣事業・要約筆記者派遣事業の実施 ◆ 手話奉仕員養成講座、点訳奉仕員養成講座、手話レベルアップ講座の実施 ◆ 登録手話通訳者研修会の実施 ◆ 聴覚障害者成人講座の実施 ◆ 手話言語条例パンフレット印刷 ※国補助金1,183,201円、府補助金593,478円充当
事業費	3,756,196円
基金から充当した額	1,979,517円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	一般事務事業（地域共生推進課）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高齢者の円滑なコミュニケーションを図り、社会参加及び地域での交流を促進するために、聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者に対して、補聴器の購入費用の一部を助成します。</p> <p>（事業の内容） 本市の住民基本台帳に記録されている65歳以上の高齢者で、住民税が非課税である世帯又は生活保護法に基づく被保護世帯に属する方で、耳鼻咽喉科医師等から両耳の聴力レベルが40db以上70db未満であるまたは補聴器が必要と認められた方に対し、管理医療機器として認定された補聴器本体の購入にかかる費用の2分の1（上限額5万円）を助成します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度から、高齢者補聴器購入費助成金事業を開始しました。初年度であるため、広く周知できていない中であつたなか、39件の補助金額1,872,700円の実績となりました。 ◆ 本事業の実施により、補聴器の購入を躊躇していた方が前向きに導入に踏み切られたほか、より性能の高い機種を選択された方も見られるなど、事業として一定の効果が確認できました。
事業費	1,872,700円
基金から充当した額	1,872,700円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	低所得世帯価格高騰重点支援事業（追加）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 物価高騰の負担感が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し、1世帯当たり13万円を支給し、家計への負担軽減を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 令和6年度の新たな住民税非課税世帯及び均等割課税世帯に対して、1世帯当たり国の10万円に市独自の3万円を加えた13万円を支給します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は次の通りです。</p> <p>総支給世帯 : 2,160世帯 総支給額 : 280,800,000円 (2,160世帯×130,000円)</p> <p>その内、市独自で加えた3万円分を基金より運用。 2,160世帯×30,000円=64,800,000円</p>
事業費	319,937,691円
基金から充当した額	64,800,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともしいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	高齢者の生きがいと健康づくり事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高齢者の知識や経験を生かし、生きがいと健康づくりのための多様な社会活動や、地域を豊かにする各種活動が推進されることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 会員演技大会の開催、会員作品展・各種大会（囲碁、将棋等）の開催、府老人クラブ連合会各種行事への参加、組織拡大強化活動等</p>
運用の成果	◆ 長生会連合会に加盟する、単位長生会の会員数 … 3,831名
事業費	4,046,340円
基金から充当した額	4,046,340円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	高齢者の生きがいと健康づくり事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 長生会連合会が開催する会員大会（演芸大会）において、さのぽポイントを付与することで、大会への参加を促します。</p> <p>（事業の内容） 60歳以上市内在住の来場者にさのぽ1000ポイントを付与します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は以下のとおりです。</p> <p>さのぽ付与者数 1,158名</p>
事業費	1,158,000円
基金から充当した額	1,158,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	長寿者祝賀事業事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 多年にわたり社会の進展に貢献した高齢者に対し、長寿祝金を支給することにより、その長寿を祝福するとともに高齢者の生きがいの高揚と福祉の増進を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 祝金の支給を受けることができる者は、毎年9月1日現在で本市の住民基本台帳に登録されている満90歳の者で、かつ泉佐野市長寿祝金支給申請書の提出があり、審査のうえ受給資格を満たした者に祝金10,000円を支給します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は次の通りです。</p> <p style="padding-left: 40px;">祝金支給者1,550人</p>
事業費	16,909,000円
基金から充当した額	16,909,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	高齢者運転免許自主返納奨励事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 大阪府では、高齢ドライバーによる交通事故発生件数及び高齢ドライバーの死亡事故は増加傾向にあります。そこで、運転に自信のなくなった、または運転する機会の少なくなった高齢者の方が、運転免許証を自主返納しやすい環境づくりのため、高齢者運転免許自主返納奨励事業として地域ポイント「さのぼ」を進呈し、併せて「さのぼ」活用による地域経済の活性化促進を図るものです。</p> <p>（事業の内容） 運転免許証を自主返納した高齢者に地域ポイント「さのぼ」10万ポイントの進呈。</p> <p>【対象】 泉佐野市に住所を有する返納時70歳以上の高齢者 【対象期間】 令和2年4月1日以降の自主返納 【申請期間】 令和6年10月1日～11月29日 【定員】 100人（申込多数の場合は抽選）</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度の実施結果は次の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請件数 310件 ・ 当初付与人数 100名 ・ 追加付与人数 209人（申請者多数につき救済措置対応） ・ 合計付与人数 309人 ◆ 本市における高齢者免許返納者は、平成29年の事業開始当初より継続して増加傾向にあり令和6年度までに1,800名を超える方が自主返納されました。加齢に伴う身体機能低下等によって運転に不安を感じる高齢者ドライバーにとって、自主返納を考えるきっかけとなり、交通安全の啓発につながっているものと思われまます。 ◆ 引き続き、高齢者ドライバーが急激に増える状況下、高齢者ドライバーによる交通事故を更に減少させるため、運転に自信をなくしたり、運転する機会の少なくなった高齢者の方が、運転免許証を自主返納しやすい環境づくりのために、本事業を継続したいと考えています。
事業費	31,000,000円
基金から充当した額	30,900,000円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生福祉課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	高齢者自転車ヘルメット助成事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>近年、高齢者の自転車による交通死亡事故が多発しています。その死亡事故のほとんどがヘルメット未着用によるものです。ヘルメット着用の有無による致死率を比較すると着用していない場合は、着用している場合の約2倍も高くなります。そこで、高齢者による自転車での転倒事故等による死亡事故を減らすため、高齢者自転車ヘルメット助成事業として地域ポイント「さのぼ」を進呈し、併せて「さのぼ」活用による地域経済の活性化促進を図るものです。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>SGマーク等の安全性に関する基準に適合している自転車用ヘルメットを購入した購入価格（消費税及び地方消費税を含む。）に1/2を乗じた額（当該額に100円未満の端数が生じたときは、当該端数を切り捨てた額とする。）とし、3,000円（3,000ポイント）を上限に進呈します。</p> <p>【対 象】 泉佐野市に住所を有する購入時65歳以上の高齢者 【対象期間】 令和6年1月1日以降に購入したヘルメット 【申請期間】 令和6年5月1日～令和7年3月31日 但し、予算が無くなり次第終了</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請件数 155件 ・ 付与人数 155名 <p>◆ 道路交通法の改正により、令和5年4月1日から、すべての自転車利用者に、ヘルメットの着用が努力義務化されました。高齢者は、加齢に伴う身体機能低下等により転倒事故が多発し死亡事故の原因となっています。ヘルメットの購入助成を行うことにより、ヘルメットの購入を促進し、ヘルメットの着用率が上がれば高齢者の自転車事故による死亡事故の減少につながることから、今後も本事業を継続したいと考えています。</p>
事業費	750,000円
基金から充当した額	415,400円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生福祉課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（社会福祉活動推進）（福祉基金）
運用事業の名称	泉佐野市地域公共交通計画の策定 A I デマンド交通の導入にかかる社会実験の実施
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域のより良い公共交通を目指します。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市地域公共交通計画の策定業務のほか、A I を活用したデマンド交通導入にかかる社会実験等を実施します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 泉佐野市地域公共交通計画について、泉佐野市地域公共交通協議会を開催し、計画（案）を策定、パブリックコメントの募集などを行いました。 ◆ A I を導入したデマンド交通の社会実験を下記のとおり実施しました。 <p>【社会実験の概要】 実施期間：令和7年2月から3月末（2か月間） 実施区域：長滝・上之郷・日根野・末広小学校区内の一部エリア 乗降場所：長滝駅のほか、上記エリア内のスーパー、店舗、診療所、町会館、長生会館などに全64か所を設置 使用車両：車いす対応のジャパンタクシー 利用申込：スマートフォン等によるWEB予約、電話予約（コールセンター） 運賃：無料</p> <p>【社会実験の結果】 乗客実績：2月 117名（相乗り7件） 3月 159名（相乗り15件） 期間合計 276名（相乗り22件） 利用傾向：週末の利用が多く、利用者の9割が女性、65歳以上の高齢者の利用が7割と多く、買物や通院を目的とした利用が多い状況でした。</p>
事業費	41,140,000円
基金から充当した額	41,140,000円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	健康マイレージ事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 健康づくりへの積極的な参加促進を図ることを目標にしています。</p> <p>（事業の内容） 歩く、血圧・体重測定、健（検）診受診、対象事業への参加など、健康づくりへの取り組みに対し、「さの健康ポイント」の付与を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実績報告は以下の通りです。</p> <p>紙のマイレージ事業でさのぽに交換した人は514人、 健康マイレージ事業デジタル化「さのぽっ歩」登録者数は6,147人</p> <p>◆ 令和6年1月より健康マイレージ事業のデジタル版「さのぽっ歩」を開始し、健康診断やがん検診を市内の医療機関で受けると「さの健康ポイント」が500ポイント溜まり、市民が積極的に健康づくり行動に取り組めるようになりました。</p> <p>◆ 「さのぽっ歩」登録者の年齢別では20歳代が6%、30歳代が10%、40歳代が17%、50歳代が21%、60歳以上が47%と60歳以上が約半数でした。</p> <p>◆ この結果、幅広い層に健康への意識付けや健（検）診の受診率向上に繋げることができました。</p>
事業費	18,521,150円
基金から充当した額	18,521,150円
担当部課	健康福祉部 健康推進課
基金所管部課	健康福祉部 健康推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	健康づくり事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>泉佐野市補助金等交付規則（平成17年2月16日泉佐野市規則第2号）に定めるもののほか、市民の主体的な健康づくりの促進及び充実を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>泉佐野市健康増進計画・食育推進計画により地域における取組を推進するボランティア団体である食生活改善推進協議会及びいずみさのみんなの健康づくり応援団（以下「団体等」という。）に対して、泉佐野市健康づくり推進事業助成金（以下「助成金」という。）を交付します。</p>	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 助成金の交付額は、食生活改善推進協議会300,000円、いずみさのみんなの健康づくり応援団150,000円を上限とし市長が決定しました。 ◆ その結果、ボランティア団体の活動を行う上で必要な物品が購入でき、幅広い層に健康づくりを支援する活動を行うことが出来ました。 ◆ 引き続き、泉佐野市健康増進計画・食育推進計画により地域における取組を推進する団体等が市民の健康づくりに寄与できる活動が行えるよう、情報提供や必要な支援を続けていきます。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>	
事業費		450,000円
基金から充当した額		450,000円
担当部課	健康福祉部 健康推進課	
基金所管部課	健康福祉部 健康推進課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（泉佐野市福祉基金）																
運用事業の名称	健康づくり事業																
運用事業の概要	<p>（事業の目的） コロナ禍後の身体的フレイル状態が懸念される国民健康保険加入世帯に対し、新しい日常生活の中で日頃から予防・健康づくりに取り組む契機となるよう、健康増進に資する物品等の購入や活動を支援することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 健康増進に資する物品等の購入や活動を支援することにより、生活習慣病予防及び国保特定検診受診率向上を目的として、国保被保険者1人あたり泉佐野市地域ポイントさのぼ「5,000ポイント」を付与するものとします。</p>																
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は以下のとおりです。</p> <table border="0" data-bbox="448 1032 1153 1211"> <tr> <td>申請世帯数</td> <td>8,371</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td>交付人数</td> <td>13,077</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>付与ポイント数</td> <td>65,385,000</td> <td>ポイント</td> </tr> <tr> <td>付与率</td> <td>77.4%</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">（交付人数/R6.10.31時点国保加入者数16,896人）</td> </tr> </table> <p>◆ 上記実施結果のとおり、国保加入者の77.4%にポイントを付与することができ、健康増進支援に寄与することができました。</p> <div data-bbox="724 1368 1161 1704" data-label="Image"> </div>		申請世帯数	8,371	世帯	交付人数	13,077	人	付与ポイント数	65,385,000	ポイント	付与率	77.4%		（交付人数/R6.10.31時点国保加入者数16,896人）		
申請世帯数	8,371	世帯															
交付人数	13,077	人															
付与ポイント数	65,385,000	ポイント															
付与率	77.4%																
（交付人数/R6.10.31時点国保加入者数16,896人）																	
事業費		83,384,143円															
基金から充当した額		83,384,143円															
担当部課	健康福祉部 健康推進課																
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課																

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）							
運用事業の名称	新型コロナワクチン予防接種事業							
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 新型コロナワクチン予防接種を実施することによって、個人の発病又は重症化を防止し、併せてこれによりそのまん延予防に資することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 接種当日、65歳以上の人、60歳以上65歳未満の人で（心臓・じん臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能で自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度）以上の障害を有する人（身体障害者手帳1級所持又は相当程度の人）の市民を対象とし、実施期間内に接種することで自己負担額は3,000円とします。また、市民税非課税世帯・生活保護受給世帯に該当する場合、申請により負担金を免除することができます。</p>							
運用の成果	<p>◆ 令和6年度予防接種助成者数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">接種方法</th> <th style="width: 35%;">対象者数</th> <th style="width: 35%;">助成者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関で個別接種</td> <td style="text-align: center;">26,269人</td> <td style="text-align: center;">4,443人</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆ 感染症予防充実の観点から、引き続き助成を行います。</p>		接種方法	対象者数	助成者数	医療機関で個別接種	26,269人	4,443人
接種方法	対象者数	助成者数						
医療機関で個別接種	26,269人	4,443人						
事業費	13,329,000円							
基金から充当した額	13,329,000円							
担当部課	健康福祉部 健康推進課							
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課							

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	中央小学校留守家庭児童会整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 共働き家庭やひとり親家庭の増加など、子どもを取り巻く環境の変化から、放課後における児童の安全な居場所づくりが求められております。老朽化による建替えや増築などの施設整備を進めるとともに、その支援に努めます。</p> <p>（事業の内容） いままで中央小学校放課後児童クラブは専用施設の活用2教室で対応してきましたが、支援学級数の増加及び生徒数の増加により、2教室のみで対応することができないことから、専用施設を学校敷地内に新設することにより待機児童を出さない等問題解決を図るものです。</p>
運用の成果	<p>◆令和6年度は、令和7年度実施予定の、整備工事・電気設備工事・機械設備工事に先駆けて、実施設計並びに地質調査を実施することができました。無事にどちらも完了することができ、今年度の工事をスタートすることができています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央小学校留守家庭児童会建設に係る実施設計 ・中央小学校留守家庭児童会建設に係る地質調査
事業費	9,313,700円
基金から充当した額	9,313,700円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）	
運用事業の名称	外国人労働者受入環境整備事業（外国人食堂）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>日本で慣れない生活を送る外国人留学生等を対象に無料で食事を振る舞う「外国人食堂」を開催し、経済的困窮と孤立を深めた人々を支援するとともに外国人留学生等同士が交流を深め、繋がれる拠り所となることを目指します。</p> <p>また、食事を振る舞うだけでなく、交流イベントを行い、留学生等が楽しく馴染みやすい交流の場づくりや日本語学習や外国人雇用に意欲的な本市を中心とした企業や事業所の交流説明会を通して、留学生等の泉佐野市における就労意欲や生活への興味を喚起します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人食堂業務 	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人食堂開催回数：3回 外国人食堂参加人数：226人 <div style="text-align: right;">  </div>	
事業費		11,488,950円
基金から充当した額		11,488,950円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	市民協働部 自治振興課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）
運用事業の名称	国際交流推進事業（自治振興課）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>① 世界の迎都（げいと）として、海外の友好都市との交流を推進します。</p> <p>② 市民の国際化啓発および在住外国人支援。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>（１） 海外の友好提携都市等との交流事業の実施</p> <p>（２） 多文化共生に関わる事業について、国際交流団体への事業委託</p> <p>（３） 泉佐野市グローバル人材育成支援金</p>
運用の成果	<p>① 海外の友好提携都市との交流事業の実施。</p> <p>（１） 友好提携都市との交流事業</p> <p>ア. 各都市への友好訪問団派遣</p> <p>イ. 各都市からの友好訪問団受入</p> <p>ウ. 日中韓スポーツ交流（サッカー・野球）</p> <p>エ. アメリカ合衆国カリフォルニア州デイリーシティとの友好都市提携調印</p> <p>（２） その他友好交流</p> <p>ア. 友好関係都市への訪問（中国重慶市武隆区、中国北京市大興区）</p> <p>イ. インドネシア プカシ市への市長親書送付</p> <p>② 多文化共生に関わる事業について、国際交流団体への事業委託。 （NPO法人泉佐野地球交流協会への委託事業等）</p> <p>国際交流イベント事業</p> <p>日本語学習支援事業</p> <p>多文化共生に関する事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う在住外国人支援</p> <p>③ 泉佐野市グローバル人材育成支援金 泉佐野市グローバル人材育成支援金の交付</p>



事業費		49,842,749円
基金から充当した額		49,842,749円
担当部課	市民協働部 自治振興課	
基金所管部課	市民協働部 自治振興課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内 関西空港開港30周年及び中国上海市徐匯区友好提携30周年記念事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>1994年9月に関西国際空港が開港し、その翌月に、本市としては初の海外友好都市提携を中国上海市徐匯区と行いました。本年度は友好都市提携30周年を迎えるとともに、関西国際空港も開港30周年を迎えることから、双方の記念事業として市民をはじめとした交流団による国際交流を行い、関空の利用促進と更なる友好関係・国際交流を深めることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>（1）派遣回数 1回 （2）派遣人員 25名 ※市より派遣（成人）24名+添乗員1名 （3）派遣先 中国上海市徐匯区・上海市宝山区</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本市の友好提携都市との関係をさらに深めることを主眼に、中国上海市の徐匯区と宝山区を訪問しましたが、今回は公募市民に参加してもらうことで、行政間交流を体感してもらう機会や、市民レベルでの交流の契機となることも目的設定しました。 ◆ その結果、両区との交流が深まったことに加え、市民公募参加者の声にもあったとおり、泉佐野市における国際交流の意味合いや、その解釈、今後の展開など、各々が多様な受け止めをされました。今後、公のみならず民の交流の裾野が広がったと思われます。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業費	5,000,000円
基金から充当した額	4,293,806円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）
運用事業の名称	国際交流推進事業（学校教育課）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹都市・友好都市との交流 ・ 英語教育の推進 <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコーストマラソンへのランナー派遣 ・ オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコースト市への生徒派遣
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>1. 姉妹都市・友好都市との交流（マラソン大会への市民ランナー派遣）</p> <p>（1）派遣先 オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコーストマラソン</p> <p>（2）期間 8月7日～8月12日（6日間）</p> <p>（3）派遣人数 3名（市民ランナー男女各1名・職員ランナー1名）</p> <p>2. 英語教育推進生徒派遣事業</p> <p>（1）派遣先 オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコースト市</p> <p>（2）期間 7月29日～8月5日（8日間）</p> <p>（3）派遣人数 11名（生徒10名・教員1名）</p>
事業費	6,515,550円
基金から充当した額	6,515,550円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）
運用事業の名称	海外派遣（青少年海外研修）事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 青少年育成</p> <p>（事業の内容） オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコーストへの青少年派遣</p>
運用の成果	<p>◆令和6年度の実施結果は、次の通りです。</p> <p>1. 青少年海外研修</p> <p>（1）派遣先 オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコースト （レクシス・イングリッシュ・サンシャインコースト）</p> <p>（2）期間 7月29日～8月14日（17日間）</p> <p>（3）派遣者数 11名（青少年9名・職員2名）</p> <p>2. 事前研修</p> <p>（1）期間 6月9日（日）～7月21日（日）までの毎週日曜日の7日間</p> <p>（2）回数 ア 英会話レッスン 9回 イ 生活セミナー 3回 ウ 日本文化紹介 7回</p> <p>3. 事後研修</p> <p>（1）日時 9月8日（日）</p> <p>（2）参加者数 17名（青少年5名・生徒9名・職員1名・教員2名）</p> <p>4. 帰国報告会</p> <p>（1）日時 9月21日（土）</p> <p>（2）参加者数 21名（青少年9名・生徒9名・職員1名・教員2名）</p>
事業費	7,863,295円
基金から充当した額	7,863,295円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	企業誘致事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） おもてなし条例 観光客に対する心のこもったおもてなしによる観光振興の推進及び受入環境の整備に必要な施策を講じ、泉佐野市への来訪及び滞在を促進し、また、宿泊施設を設置する事業者に対して奨励措置を講ずることにより、観光旅客の宿泊施設を確保し、それに伴う雇用機会の創出を図ることで、地域経済の活性化と市民福祉の向上に資することを目的としています。</p> <p>（事業の内容） 交通の利便性といった地域の強みを情報発信し、条例に従って奨励金を交付することで市域への企業誘致を行います。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ りんくうタウン駅及び泉佐野駅の周辺に各1件ずつ、ホテルを誘致し、コロナ禍を経て開業することができました。 ◆ これにより、観光旅客の宿泊施設を確保し、それに伴う雇用機会の創出を図ることで、地域経済の活性化と市民福祉の向上に資することができました。
事業費	1,167,000円
基金から充当した額	1,167,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	国際観光産業振興事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 交流人口及び関係人口の創出となる都市魅力創造に繋がる新たなMICEコンテンツとして、eスポーツの取組みを行っています。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ eスタジアム泉佐野の施設整備、管理・運営 ・ 大会、イベントの実施 など
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 施設来場者数 12,007名 ◆ 開催イベント（60件） <ul style="list-style-type: none"> ・ フォートナイトを使った定期的なオンラインイベント ・ eスポーツクリエイターアカデミーなど他多数イベントを実施
事業費	147,953,395円
基金から充当した額	31,631,386円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	成長戦略事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） カレーは多くの国・文化圏で定着している料理であることから、「カレーの街」として認知される可能性を図り、市域へのさらなる誘客及び恋人の聖地回遊促進を目的としてカレーサミットを実施しました。</p> <p>（事業の内容） 「I ZUMI SANOCARREESUMMIT2024秋」の開催</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ● 内容 ・カレー16店舗（市内10店舗・市外6店舗） ・スイーツ5店舗 ・物販ブース、マルシェブース ・ステージ演出（じゃんけん大会、番匠谷紗衣さんライブ） ・ゆるナキンふわふわドーム <p>開催日：令和6年11月30日（土）～12月1日（日） 場所：あさひ賃貸 りんくうステージ・りんくうアイスパーク芝生広場 参加者数：約4,800名（2日間合計）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業費	6,239,000円
基金から充当した額	3,120,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	成長戦略事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 関空アイスアリーナは、フィギュアスケートのナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設として指定を受け、アスリートの練習拠点としても活用されています。スケート競技発展のため、アスリートへの支援を目的としています。</p> <p>（事業の内容） アスリートの練習拠点として、集客が見込まれる週末にリンクを提供していることにより生じる関空アイスアリーナの減収に対する補助を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 補助により施設の適正な運営を維持することができ、また、令和6年7月6日（土）に地域貢献の一環として、フィギュアスケート特別強化選手の公開練習が実施され、多くの市民に見学いただきました。</p>
事業費	8,200,000円
基金から充当した額	8,200,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	泉州タオルプロモーション事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>日本のタオル発祥の地である本市において、業界等と連携して「泉州タオル」の知名度向上、産量拡大等を推進することにより国内生産量「日本一」をめざし、地域の活性化に寄与することを目的とします。</p> <p>原材料費や燃料費等の価格高騰の影響で、タオル製造コストが急激に上昇していることから、特に燃料費の負担が増大している後晒事業者へ市から補助金を支給することで、タオル価格への費用転嫁を防ぎ、タオル業界全体を安定させることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>業界等と連携し「泉州タオル」の認知度向上に向けたプロモーション活動を実施します。</p> <p>泉佐野市産業経済振興事業補助金の交付を行います。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新ブランド「水と ともに 生きる 泉州タオル」のブランドブック、カタログの作成・配布などによるプロモーション事業の実施やタオルバザールの実施による販売促進活動を実施しました。 ◆ 大阪タオル振興協議会に泉佐野市産業経済振興事業補助金を交付しました。
事業費	6,874,492円
基金から充当した額	6,874,492円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	空き店舗等活用型新事業創出支援事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 増加傾向にある市内の空き店舗等を活用して、新たな事業展開の活動拠点として利活用することを促すとともに、創業準備からその後のフォローまでの様々な段階に応じた支援の充実により、関係人口の拡大、地域経済の活性化に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗等活用型新事業創出支援に関する業務 ・ 空き店舗等活用型新事業創出支援に係るサポート業務
運用の成果	<p>◆ 空き店舗等活用型新事業創出支援補助金 採択件数：9件</p> 
事業費	26,007,838円
基金から充当した額	26,007,838円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	商工業振興事業（地域一体型オープンファクトリー企画運営業務）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内企業のものづくりの現場等を公開し、来場者にその価値を体験してもらいます。開催にあたっては、企業単独ではなく、普段は関わることのない人材の参画を促し、地域が一体となってオープンファクトリーに取り組むことで、地域づくりの鍵となる人物を発掘するとともに、業種・立場を超えた良好なコミュニティづくりにつなげることを目的とします。</p> <p>また、本市のものづくり事業者のイメージの向上及び集客による地域経済の活性化を図るため、市内のものづくり事業者に対し、見学者及び体験者を受け入れるための環境整備にかかる経費の一部の補助を行うことを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域一体型オープンファクトリー企画業務 ・ 参加企業・イベント運営スタッフ募集業務 ・ 参加企業やイベント運営スタッフへの対応業務 ・ 広報、イベント運営業務 ・ 泉佐野市オープンファクトリー推進事業補助金の交付 	
運用の成果	<p>◆ 泉州オープンファクトリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加企業：37社 ・ 参加者：約2,500名 ・ オープンファクトリー推進事業補助金 <p>補助金交付事業者：9社</p>	
事業費		6,473,300円
基金から充当した額		6,473,300円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	職業生活における女性活躍推進事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内に在住する女性を中心に、女性の職業生活における社会進出を推進することと、地域内経済の活性化に寄与するため、プチ起業「小商い」という働き方に加え、就業などの雇用としての働き方も含めた社会進出のサポートを行うことだけでなく、女性同士のつながりにより、女性特有の悩みなどをお互いが共有し、その悩み等を解決につなげる場（コミュニティ）を提供することで、安心して女性が社会に出て働き、活躍できる機運を高めることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップの実施 ・コーチング実施 ・コミュニティ形成支援業務
運用の成果	<p>◆ ワークショップ</p> <p>（1）開催回数 13回</p> <p>内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミライのシナリオ～好きなことを「しごと」にするワークショップ～ 全5回 ・なりわいテーブル 全5回 ・女性のためのパラレルキャリアLABO 全3回 <p>（2）参加人数 18名</p> <p>◆ コーチング業務</p> <p>上記のワークショップの参加者を中心として、相談を常時受け付け。</p> <p>◆ コミュニティ形成業務</p> <p>上記のワークショップの参加者を中心として、コミュニティを立ち上げ。</p>
事業費	10,505,000円
基金から充当した額	10,505,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	商工業振興事業（地域ポイント「さのぼ」運営事業）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域ポイントである「さのぼ」を活用し、地域経済圏を構築し地域経済の活性化を図るとともに、市の各種施策を推進します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さのぼカード管理運営業務 ・さのぼ加盟店管理運営業務 ・さのぼシステム・端末管理運営業務 ・さのぼポイント管理運営業務 	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 加盟店数 令和5年度末時点の324店舗から380店舗に増加。 ◆ カード会員数 令和5年度末時点の104,591人から112,019人に増加。 ◆ さのぼによる購買金額 3,156,318,185円 ◆ 加盟店での進呈ポイント 31,615,081ポイント 	
事業費		37,333,000円
基金から充当した額		37,333,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	



令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	キャッシュレス消費喚起対策事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 物価高騰などの影響で落ち込んだ消費を喚起し、市域経済を活性化させるとともに、原油価格や資材・原材料高騰の影響を受けている市内店舗を支援することを目的とし、地域ポイントである「さのぼ」を活用した還元キャンペーンを実施します。</p> <p>（事業の内容） さのぼ加盟店で、購入を行う際、さのぼカードを提示することでキャンペーン期間中のお買上金額（ポイント利用分を除く）の30%（付与上限9,000ポイント）を付与します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 付与対象者 : 41,612人 ◆ 付与総額 : 185,471,145ポイント <div style="text-align: center;">  </div>
事業費	224,200,772円
基金から充当した額	110,306,298円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	新たな生活様式推進事業（フリーランス移住促進実証事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 首都圏等に在住のフリーランスで起業をしたい人材に、本市へ体験移住をしてもらい、市内にあるコワーキングスペースや空き家（古民家）等を拠点に、IT・動画制作等のスキルアップや起業のためのセミナーを開催し、同じ志を持つ起業希望者との交流を促すことで、起業への後押しを行うとともに、移住希望者に対する情報提供にも取り組み、フリーランスの移住につなげます。</p> <p>また、デジタル化に悩む市内中小企業等とのマッチングのためのイベントやセミナーを開催することにより、フリーランスの新規参入やスキルアップ、顧客獲得の機会を創出するとともに、それぞれの企業に即したデジタル化を支援し、地域DXをボトムアップ型で推し進めることで、地域活性化に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フリーランス養成講座の実施 ・イベント・セミナーの実施
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 動画制作合宿3回 参加：20名（内、移住者7名） ◆ Webプログラミング合宿3回 参加：20名（内、移住者3名） 
事業費	11,000,000円
基金から充当した額	11,000,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	地域商業複合化推進事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 「つばさ通り商店街」を含む周境界限全体のエリア（さの町場）の日常生活の場を「まちやど」と見立てて、ショッピング・飲食・美容・体験スペースなどの滞在型・週型事業を形成することで、コミュニティ形成の場となる持続可能な商店街の再生・活性化を目的とします。</p> <p>（事業の内容） 地域商業複合化推進事業補助金の交付</p>
運用の成果	<p>◆ 地域商業複合化推進事業補助金</p> <p>補助事業者：一般社団法人バリュー・リノベーションズ・さの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会やリノベーション実践塾の開催（2回） 参加者：28名 ・アップサイクルワークショップ（1回） 参加者：35名 ・ウォールアートイベントの開催（1回） 参加者：73名 ・週末マーケットの実施（つむぎやオープンマルシェ：4回） 来場者：3,655名
事業費	11,713,000円
基金から充当した額	11,713,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	外国人労働者受入環境整備事業 （外国就労者受入サポート事業・在留外国人地域交流支援事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>外国人材の受入れ等に関する一元的相談窓口を市内に設置し、在留資格等の手続きや雇用・労務管理など市内企業の個別相談に応えるとともに、特定技能をはじめとする各種制度や手続き等について周知を図ることで、市内企業における外国人材の適正かつ円滑な受入れに向けた取り組みを支援します。</p> <p>また、外国人材のコミュニティ形成を支援するとともに、地域住民と外国人材の交流を促進することで、市内企業のニーズに応じた外国人材が、地域社会の重要な構成員として、長期にわたり活躍でき、暮らせる地域社会をつくっていくことを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国就労者等相談窓口運営 ・外国人材受入企業のサポート業務 ・地域交流支援業務
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 外国就労者等相談者数 : 924名 ◆ 外国人材受入企業相談件数 : 79社 ◆ 地域交流イベント参加者数 : 1,300名
事業費	20,516,828円
基金から充当した額	16,166,828円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

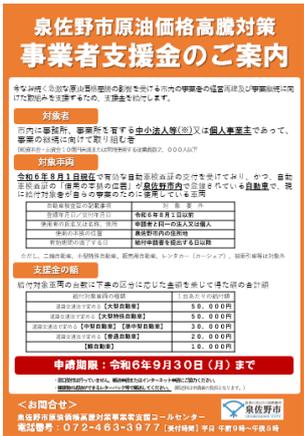
令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	労働対策事業（就労マッチングサイト事業）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>幅広い就業機会の創出のため、若年層や子育て世代等の多様な人材が、隙間時間を利用して1日もしくは数時間単位の就業を可能とする環境整備を行うことで、誰もが柔軟に働ける地域社会の実現を図り、生産年齢人口を増やすとともに、若年層の市外流出抑制や地域企業の人材不足の解消を目指します。</p> <p>具体的には、デジタル技術を活用した1日単位で就業可能な雇用マッチングアプリを構築し、柔軟な働き方を求める求職者と、人材確保や業務効率化を求める市内企業を繋ぎ、企業の業務効率の改善、柔軟な働き方による自己実現、市民所得の向上、関係人口及び定住人口の増加を目指します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体管理サイトの構築（データ分析） ・求職者向け専用WEBサイトの構築 ・市内企業向け専用WEBサイトの構築 ・広告宣伝に係る業務 	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 登録者数 : 5,951名 ◆ 登録事業所数 : 159事業所 ◆ 応募件数 : 9,464件 ◆ 採用件数 : 3,902件 	
事業費		11,000,000円
基金から充当した額		11,000,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	新たな生活様式推進事業（泉佐野市ローカルインターン事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>首都圏域の大学生を主とする若者を呼び込み、本市での職業体験や地域体験を実施する中で、地域や地域産業のさらなる魅力を発見してもらい、その魅力を広く発信してもらうことで、交流・関係人口の拡大と、就業促進や将来的な移住・定住促進を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生等の募集や参加学生等の派遣。 ・ローカルインターン実施に係る企画提案。 ・首都圏における本市の特産品等を活用したワークショップの開催。
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域交流イベント 参加者：28名 ◆ ローカルインターン 参加者：40名 ◆ 活動報告会 参加者：36名
事業費	2,441,762円
基金から充当した額	2,441,762円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）												
運用事業の名称	原油価格高騰対策事業者支援金事業												
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 原油価格高騰の影響を受ける市内の事業者に対して、経営の再建及び事業の継続に向けた取組みを支援するため、泉佐野市原油価格高騰対策事業者支援金を給付することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内、申請受理、審査業務 ・支援金給付業務 ・問合せ対応業務 												
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の支援金支給実績は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数：2,040件 ・支給額：191,680,000円 ・合計台数：8,971台（軽自動車3,365台、普通車3,209台、中型車1,300台、大型車1,097台）  <p>ポスター内容の要約:</p> <p>対象者 市内に事務所、事務所を営む専ら法人等(個人)又は個人事業主であり、事業の再開に向けて取り組む者</p> <p>対象車両 令和5年10月1日現在、有効な自動車運転免許の交付を受けており、かつ、運転免許の1種若しくは2種の交付を受けた後、引き続き運転免許を保有している自動車。既に交付済みの場合は、申請の時点で有効であること。</p> <p>支援金の額 軽自動車以外の自動車は下表の区分に応じた金額を乗じて得た額の合計額</p> <table border="1" data-bbox="798 1563 1066 1637"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>1台あたりの額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽自動車以外の自動車【軽自動車】</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>軽自動車以外の自動車【小型普通自動車】</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>軽自動車以外の自動車【中型普通自動車】</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>軽自動車以外の自動車【大型普通自動車】</td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td>軽自動車</td> <td>10,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>申請期限：令和6年9月30日(月)まで</p> <p><お問い合わせ> 泉佐野市産業経済振興対策推進基金運営コールセンター 電話番号：072-463-3977 [受付時間] 平日 午前9時～午後6時</p>	区分	1台あたりの額(円)	軽自動車以外の自動車【軽自動車】	50,000円	軽自動車以外の自動車【小型普通自動車】	50,000円	軽自動車以外の自動車【中型普通自動車】	30,000円	軽自動車以外の自動車【大型普通自動車】	20,000円	軽自動車	10,000円
区分	1台あたりの額(円)												
軽自動車以外の自動車【軽自動車】	50,000円												
軽自動車以外の自動車【小型普通自動車】	50,000円												
軽自動車以外の自動車【中型普通自動車】	30,000円												
軽自動車以外の自動車【大型普通自動車】	20,000円												
軽自動車	10,000円												
事業費	201,116,048円												
基金から充当した額	201,116,048円												
担当部課	生活産業部 まちの活性課												
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課												

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	地域商業複合化推進事業（（仮称）いずみさの甘味処運営準備事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 日本の伝統ある和菓子文化を外国人目線で展開する「（仮称）いずみさの甘味処」を設置し、インバウンド客をはじめとした人の流れをつくり、滞在や周遊を促進し、近隣の商店街、飲食店をはじめ、本市での消費額を増加させ、文化の発信、地域経済の発展、持続可能な観光の実現に繋げていくことを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の賃貸借及び改修業務 ・店舗コンセプト・体験コンテンツ準備業務
運用の成果	<p>◆ つばさ通り商店街付近に施設を整備しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業費	19,325,900円
基金から充当した額	19,325,900円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	市街地再開発事業（遊休不動産利活用支援事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 民間事業者から、泉佐野市（以下「市」という。）の中心市街地エリアにある遊休不動産（空地）の利活用に係る事業により、効率的・効果的な民間活力を導入した当該空地の整備を促し、地域にとって持続的な発展・まちの活性化へとつなげることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業予定者選定支援業務 ・ 事業予定者との協議に係る補助業務 ・ 合意書締結支援業務 ・ 土地所有者との協定に係る支援業務 ・ 議事録等の作成業務
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 事業予定者の決定 ◆ 関係事業者との合意書・各種協定書の締結
事業費	6,794,650円
基金から充当した額	6,794,650円
担当部課	都市整備部 都市計画課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	住宅総合助成事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市が一定の助成を行うことにより、定住の促進をはじめ本市への移住を促進するほか、市場における中古住宅の流通を促進するとともに、泉佐野市地域ポイント事業を通じて、本市の活力に満ちた持続的な発展、及び地域経済の活性化に資することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 住宅総合助成事業 個人が泉佐野市内で住宅を建て替える場合や、新築住宅を購入する場合、また、「泉佐野市空き家バンク」に登録された中古住宅を購入または賃借する場合に、泉佐野ポイントカード（さのぼ）に地域ポイントを付与します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和5年度住宅総合助成事業の実績結果は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請件数 247件のうち基金充当件数は247件。 ◆ この結果、泉佐野市に定住移住が促進され、また地域ポイントの利用により地域経済の活性化に資することができました。 ◆ 引き続き、定住移住促進、本誌の活力に満ちた持続的な発展、及び地域経済の活性化に資するよう定住移住促進事業を実施します。
事業費	75,000,000円
基金から充当した額	61,750,000円
担当部課	都市整備部 都市計画課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	観光振興事業（りんくうまち処運営）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 観光案内所を設置し、訪日外国人旅行者をはじめとする来訪者にホスピタリティを提供することにより、市への満足度向上を図るとともに、観光案内所「まち処」を核としたインバウンド観光の拠点づくりを行うことで、地域経済の活性化に資することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 観光案内所（りんくうまち処）の運営。</p>	
運用の成果	<p>◆ 観光交流プラザ「りんくうまち処」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数　：　130,090人 （日本人31,379人、外国人98,711人） ・特産品等売上金額　：　23,627,767円 	
		
事業費		20,079,027円
基金から充当した額		20,079,027円
担当部課	生活産業部　まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部　まちの活性課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	観光振興事業（キャラクター管理運営）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市公式キャラクター「イヌナキン」による市の認知度向上とイメージアップを図り、地域の活性化と郷土愛の促進に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 市公式キャラクター「イヌナキン」の着ぐるみ維持管理、イベント等への出演、公式グッズの製作・販売等。</p>	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ イベント出演 （ご当地キャラ成田詣、世界キャラクターさみっとin羽生など） ◆ 着ぐるみの管理 （貸出、修繕など） ◆ グッズ製作、販売 （ミニぬいぐるみ、マグカップ、イヌナキンキーホルダー、Tシャツなど） <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費		9,635,331円
基金から充当した額		6,335,331円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	観光振興事業（シェアサイクル利用促進事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 二次交通の拡充が課題である泉佐野市域に持続可能な社会づくりに寄与するシェアサイクルを導入することで、泉佐野市の魅力向上、ひいては地域経済の活性化の促進に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 専用アプリに登録することで、専用駐輪ポート間で自由に乗り降りすることができる次世代シェアサイクルサービスの導入。</p>
運用の成果	<p>◆ ポート設置場所：OMO関西空港 by 星野リゾート 変なホテル 関西エアポートワシントンホテル りんくうプレミアム・アウトレット 泉佐野パレード（イル・サローネ泉佐野店） 日根野駅前ポート 吉見ノ里駅前広場ポート（田尻町）</p> <p>※令和6年9月 事業終了</p> 
事業費	704,396円
基金から充当した額	704,396円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	フードツーリズム推進事業、多言語案内環境整備事業、泉佐野まち処運営事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 関空の対岸という地理的優位性と交通利便性の強みを活かしたエリアの魅力創出による観光客の目的地化と周辺地域への出発地、あるいは中継地としての機能強化を図り、観光ハブ都市の形成を目指します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードツーリズム推進事業 〔主な業務〕大阪湾で水揚げされる魚介を使った「ちぬうみ丼」スタンプラリー ・多言語案内環境整備事業 〔主な業務〕観光スポットに多言語対応した観光案内QRコードの設置 ・観光案内所（泉佐野まち処）の運営事業 	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 多言語案内環境整備業務 QRトランスレーター（QRコードによる多言語表示サービス）の整備 ◆ フードツーリズム推進業務 地元食材をPRしたイベント等の開催 実施期間：令和6年7月16日～10月31日まで 参加店舗：22店舗 ◆ 観光案内所（泉佐野まち処）運営業務 観光おもてなしプラザ「泉佐野まち処」 利用者数：21,901人 （日本人21,015人、外国人886人） 特産品等売上金額：3,249,942円 	
事業費		20,948,998円
基金から充当した額		20,948,998円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	恋人の聖地観光交流促進強化連携事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>訪日外国人旅行者をはじめ、休日には多くの来訪者が行き交い、恋人の聖地に認定されている「LOVE RINKU／関空・大阪湾を望むりんくう公園」等があるりんくうタウンエリアにおいて、市内事業者もしくは泉佐野市が特産品相互取扱協定を締結している自治体等を出展対象とし、各地域の特産品等の魅力を発信するイベントである「全国物産フェア」を実施することで、市内の交流人口の拡大を図り、地域経済が活性化を図ることを目的とします。</p> <p>また、国内外観光客の短時間滞在という当市の観光課題の解決を目指し、観光周遊促進に伴う滞在時間の長期化を図ることができる着地型観光の定着のため、民間企業等の専門的知識やデジタル技術等を活用し、官民連携協働による新たな滞在コンテンツを創出し、継続的な誘客を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国物産フェアの開催 ・泉佐野フィルムフェスの開催

運用の成果

- ◆ 全国物産フェア運営業務
 実施日：令和6年9月7日（土）
 場所：あさひ貸貸りんくうステージ及びりんくうアイスパーク
 来場者数：約4,000人（※泉佐野郷土芸能の集いと同時開催）



- ◆ 滞在コンテンツ造成実証事業企画運営等業務
 観光客の増加及び市内での長期化を目指し、
 「泉佐野フィルムフェス」を実施
 実施日：令和7年3月21日（金）～3月23日（日）
 場所：エブノ泉の森ホール大ホールおよびマルチスペース
 参加人数：1,396名



事業費	51,879,014円
基金から充当した額	25,939,507円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	観光振興事業（ニューツーリズム創出・流通促進業務）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>泉佐野市は関西国際空港の対岸に位置するものの、国内外観光客の短時間滞在若しくは通過されることが課題となっています。そこで、本市が空港の対岸に位置することから旅行者がフライトまでの時間を調整するための「隙間時間」を活用する等、本市特有の「地の利」を活かした着地型観光商品を販売することで、市内周遊への誘客を促進し、滞在時間の増加につなげることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニューツーリズム創出・流通促進となる旅行商品策定に係る調査業務 ・ニューツーリズム創出・流通促進の企画立案 ・実証実験ツアーの実施業務
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 泉佐野インバウンドアンケート調査 <ul style="list-style-type: none"> ・調査期間：令和6年10月18日（金）～12月15日（日） 有効回答数：428人 ・調査期間：令和6年12月3日（火）～令和7年2月6日（木） 有効回答数：604人 ◆ 実証実験ツアーの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：令和7年1月26日（水）～2月1日（土） ・応募者：180名 <div style="text-align: center;">  </div>
事業費	8,000,000円
基金から充当した額	3,990,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（観光振興）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内 移住支援金
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市内への移住・定住の促進及び本市内企業等における高度人材をはじめとする人手不足の解消することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 近畿2府4県以外から泉佐野市に移住し、かつ泉佐野市内で就業又は起業等した者に対して支援します。</p>
運用の成果	<p>◆ 申請のあった14件について移住支援金を交付したことで、地域経済の活性化につながりました。</p>
事業費	10,000,000円
基金から充当した額	3,400,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（観光振興）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内 講演会開催業務委託
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>（１）市民講演会 今後の「まちづくり」を担う子育て世代や、その上の世代をメインターゲットとし、著名人を講師とした講演会をエブノ泉の森小ホールにて開催し、その運営業務を委託します。</p> <p>アフターコロナによる社会変容や生活様式の変化が生じる中、「生きる力への増進」や「シビックプライドの醸成」「地方創生」等に繋がる講演会を行うことで、ポストコロナを見据え、市民と行政が一体となった持続可能なまちづくりの推進を図ることを目的とします。</p> <p>（２）空港のある地域２０２４関西・泉佐野会議 全国空港のある地域関西・泉佐野会議は、広域圏の観光情報の拡散と全国空港のある地域（空港を活用している）の自治体・人々のつながりを深め、協働・連携による関係交流人口の拡大を推進し、地域活性化につなげることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>（１）市民講演会 ・出演：藤本博史 氏 （福岡ソフトバンクホークス前監督・現特別アドバイザー）</p> <p>（２）空港のある地域２０２４関西・泉佐野会議 ・出演：勝俣州和 氏</p>
運用の成果	◆ 市民講演会及び空港のある地域２０２４関西・泉佐野会議を開催したことで、市民と行政が一体となった持続可能なまちづくりの推進、地域活性化につなげることができました。
事業費	1,300,000円
基金から充当した額	1,900,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	農業振興補助事業（農業祭補助金）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野産農作物のPRと地域に根付いた「食育」を推進するための情報発信を行い、生産者と消費者の交流を促進することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 農業祭（令和6年12月7日）の開催 主催 泉佐野農協祭企画運営委員会（事務局：農林水産課・大阪泉州農業協同組合）</p>	
運用の成果	<p>◆農業祭に多くの市民が来場し、生産者と消費者の交流を通じて、安心・安全な泉佐野産農産物をPRし、農業の振興を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野産農産物品評会（12月6日） ・農産物品評会・生活工夫展の展示、野菜の即売会 ・エコ農産物のPR・タオルの販売・農業機械等の展示販売 ・ひねのこども園による合奏、よさこい等イベント ・特産品相互取扱協定市による特産品PR・販売（12市） 	
事業費		1,000,000円
基金から充当した額		1,000,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	



令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	農業振興補助事業（果樹経営支援対策事業）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 新たに果樹経営に取り組む農業者を支援し、泉佐野市における果樹経営の規模を拡大することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 果樹経営に関して必要な初期投資費用のうち、苗木購入費等の施設整備費用についての補助を行います。</p>	
運用の成果	<p>◆ 新たに果樹経営に取り組む農業者に対し、不安定な経営初期の農業者の経営安定を図るために果樹経営に関して必要な苗木の購入、設備新設費用等の支援を行いました（2件）</p> 	
事業費		1,535,800円
基金から充当した額		1,535,800円
担当部課	生活産業部 農林水産課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	農業振興補助事業（原油価格高騰対策事業者支援金）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 原油価格の高騰の影響を受ける市内の農業者、漁業者に対して、事業の継続に向けた支援のため、農機具又は漁船等に係る燃料代の補助を行います。</p> <p>（事業の内容） 【農業者向け】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田植え機（乗車式に限る） ・トラクター（乗車式に限る） ・コンバイン（乗車式に限る） ・穀物乾燥機 ・園芸施設用加温機 <p>保有台数1台につき、10,000円の補助。</p> <p>【漁業者向け】 給付対象船舶1隻につき50,000円の補助。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 農業者については211人、合計920台の申請があり、漁業者については80人、合計112隻の申請。 ◆ 燃料代の補助を行うことにより、事業継続の支援ができました。
事業費	17,043,952円
基金から充当した額	17,043,952円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	漁業振興事業（漁業振興対策事業補助金）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 佐野漁港（泉佐野・北中）及び青空市場を中核とするフィッシャーマンズ・ワーフの活性化と周辺地域経済の振興を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィッシャーマンズ・ワーフ及び周辺の防犯と交通安全対策 ・青空市場前の駐車場の設備管理 ・集客イベント（青空市場鮮魚特別販売） <p>事業主体 ミニポートピアりんくう周辺対策協議会</p>	
運用の成果	<p>◆ 防犯・交通安全対策をすることにより、フィッシャーマンズ・ワーフの健全で安全な周辺環境の維持を図り、その活性化と周辺地域経済の振興に寄与することができました。</p>	
事業費		3,000,000円
基金から充当した額		3,000,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	漁業振興事業（漁業振興対策事業補助金）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高値で取引されているアカガイ、ウマズラハギを放流し大阪湾での増殖、維持を図ることにより漁業経営の安定を確保します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤貝の放流 2,167.4kg ・ウマズラハギの放流 14,000尾
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 赤貝、ウマズラハギの放流事業はR5年度から実施したもので、未だ直接的な成果は上がっていないが、ウマズラハギは回遊範囲が狭く、赤貝についても成長が見込めます。 ◆ また、赤貝については泉佐野漁業協同組合が、一定以上のサイズの赤貝を「げんこつ赤貝」として商標登録し、ブランド化しています。
事業費	2,000,000円
基金から充当した額	1,900,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	漁業振興事業（漁業振興対策事業補助金）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 気候変動等により、大阪湾でプランクトンが豊富に発生している現状を受け、漁業協同組合が行う牡蠣の養殖実験に係る設備費等を補助することにより、新たな水産資源を開発し、漁業経営の安定を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海上養殖設備費（カゴ・ロープ他） ・陸上設備費（紫外線殺菌装置） ・牡蠣麻痺性貝毒調査
運用の成果	<p>◆ 令和6年度に牡蠣養殖に係る設備投資の補助を行ったものであり、販売にまではまだ至っていないが、牡蠣は人気のあるコンテンツであり、近隣各市の漁協でも既に取り組みされており、今後、泉佐野産の牡蠣として、新たな食のコンテンツとして期待出来ます。</p>
事業費	964,225円
基金から充当した額	964,225円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	農業用施設維持管理事業（きらめく水と緑のふれあい環境基金分）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 農業用施設の適正な維持管理を促し農業生産の安定化を図るとともに、ため池を農業用施設として活かしつつ、ゆとりの空間として地域社会にも貴重な環境資源として市民にも提供し、コミュニティの活性化を図ります。</p> <p>（事業の内容） 貝の池、新滝の池、大細利池をため池オアシスとして、草刈り、ゴミ収集、トイレ清掃、修繕等の日常管理を行います。</p> <p>※平成29年3月31日付で「泉佐野市きらめく水と緑のふれあい環境基金」を廃止し、地域経済振興基金に統合したものです。</p>
運用の成果	<p>◆ 貝の池、新滝の池、大細利池をため池オアシスとして、草刈り、ゴミ収集、トイレ清掃、修繕等の日常管理を行うことにより、多くの市民に利用してもらい、コミュニティの活性化を図りました。</p> 
事業費	4,778,832円
基金から充当した額	4,778,832円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	泉佐野産普及促進事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「特産品相互取扱協定」を締結し、自治体間で相互に特産品を情報発信し、PR活動や販路拡大に努めます。 ・泉佐野で収穫された地場野菜や魚介類の食材を活用し、泉佐野産のブランド化と6次産業化の促進を図り、特産品の普及促進を行います。 ・全国のこども食堂支援の為、泉佐野産の野菜やお米を配布します。 <p>（事業の内容）</p> <p>「特産品相互取扱協定市へのイベントにかかる費用（旅費、特産品等）・地場産食材普及促進業務」</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 特産品相互取扱協定締結自治体（令和6年度末） 53市 ◆ イベント（令和6年度） 36市 ◆ 地場産食材普及促進業務 <ul style="list-style-type: none"> ・「ホテル日航関西空港」他5店の有名シェフ6人が泉佐野産（もん）の泉州水なす、松波キャベツを食材にした料理レシピを作成。また、「ホテル日航関西空港」では、ホテル内のレストラン『ザ・ブラスリー』でレシピ料理を提供しました。 ・ラジオ放送で2人のシェフが出演し、泉佐野産食材の良さを熱く語りPRしました。 ・外食産業雑誌で松波キャベツをPR。 ・泉佐野市のHPで新作料理レシピ掲載し、泉佐野産（もん）を広くPR。 ◆ 泉佐野産（もん）等の普及を通じた子どもの未来応援プロジェクト推進業務 <ul style="list-style-type: none"> ・こども食堂の支援 野菜：12.36t お米：「子どもの貧困」という社会課題の解決をめざすものです。泉佐野市内産の食材（米や野菜）を全国のこども食堂に提供します。これにより、こども食堂の支援はもちろんのこと、本市の農業振興にも寄与します。 ◆ 泉佐野産の食材を多方面でPRし、生産者の生産意欲の向上と経営安定化、泉佐野産の普及促進に努めました。
事業費	12,231,637円
基金から充当した額	12,231,637円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）	
運用事業の名称	絵てがみコンクール全国大会 作品展運営等業務委託事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市の特産品であるタオルを使った筆で描いた絵てがみコンクールを開催し、作品募集・審査から表彰・作品展示を行いました。</p> <p>（事業の内容） 全国タオル筆で描く絵てがみコンクール運営業務の委託。</p>	
運用の成果	<p>◆ 生涯学習センター運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵てがみコンクール全国大会・作品展運営等業務委託料 3,187,000円 ・ 2024年10月1日～11月30日 絵てがみ作品を募集受付。 ・ 応募総数 総数 1,558点 ・ 2024年12月に審査を行い、入賞作品を選出。 ・ 2025年3月19日～23日 エブノ泉の森ホールギャラリーにて作品展を開催。 ・ 2025年3月22日 入賞者の表彰式、交流会を開催。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><審査の様子></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><表彰式></p> </div> </div>	
事業費		3,187,000円
運用した寄附金額		3,187,000円
担当部課	教育部 生涯学習課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）	
運用事業の名称	伝統文化継承事業（泉佐野将棋大会運営事業）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>古くから日本の伝統文化として親しまれてきた将棋は、子供から高齢者まで多くの愛好家があります。泉佐野市では、全国のアマチュア棋士が参加する大会を実施し、対局を通じた交流をはかることで将棋文化の向上・発展に寄与することを目的に平成28年から開催しています。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>令和7年2月2日（日）開催の「全日本アマチュア将棋最強戦 N泉佐野」の運営を委託。</p>	
運用の成果	<p>◆ 生涯学習センター運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 泉佐野将棋大会運営委託料 1,975,000円 ・ 会 場 エブノ泉の森ホール ・ 参加者 274名（一般の部195名 小中学生の部79名） ・ 一般の部は、階級に合わせた4つのグループに分かれて対局し、優勝・準優勝・3位（2名）を決定 ・ 小中学生の部は、2階級に分かれて優勝・準優勝・3位（2名）を決定 <p>その他、プロ棋士による指導対局を実施</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><審査の様子></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><表彰式></p> </div> </div>	
事業費		1,975,000円
運用した寄附金額		1,975,000円
担当部課	教育部 生涯学習課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）	
運用事業の名称	関西フィルハーモニー泉佐野公演委託事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市民に良質の音楽を鑑賞いただくことを目的に開催。 特に小学生・中学生・高校生が、身近なところでクラシック音楽に触れることができるよう、保護者と二人一組で250組499名（高校生は一人で申込み可能）を招待します。</p> <p>（事業の内容） 関西フィルハーモニー管弦楽団泉佐野公演業務の委託。</p>	
運用の成果	<p>◆ 生涯学習センター運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関西フィルハーモニー管弦楽団泉佐野公演委託料 5,300,000円 ※チケット販売収入（1,877,000円）あり ・令和6年6月23日（日） 14：30開演 ・会場 エブノ泉の森ホール 大ホール ・入場者 1,092名（招待者含む） <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費		5,300,000円
運用した寄附金額		3,423,000円
担当部課	教育部 生涯学習課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）
運用事業の名称	泉佐野フォトコンテスト
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 風景・名所・郷土料理・行事など泉佐野市の魅力を伝えるフォトコンテストを開催。今年はフォト部門にインスタ部門を追加。作品募集・審査から表彰・作品展示を行います。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野フォトコンテスト運営業務の委託等。</p>
運用の成果	<p>◆ 生涯学習センター運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 泉佐野フォトコンテスト 783,945円 ・ 内訳 報償費（審査員謝金） 15,000円 <li style="padding-left: 20px;">需用費消耗品費（トロフィー・盾） 68,949円 <li style="padding-left: 20px;">フォトコンテスト運営業務委託料 700,000円 <p>・ 応募作品 フォト部門81点 インスタ部門42点</p> <p>・ 展示期間 令和7年2月28日～3月2日</p> <p>・ 表彰式 令和7年3月16日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><審査会></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><表彰式></p> </div> </div>
事業費	783,945円
運用した寄附金額	783,945円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）	
運用事業の名称	合唱団・オケ楽器購入	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市の音楽文化の向上・発展やこどもの健全育成に寄与することを目的に創設された泉佐野市民オーケストラと泉佐野市少年少女合唱団の活動の支援を行います。</p> <p>両団体とも、毎週練習を行う他、年1回の演奏会、市内外のイベントに参加し、団員同士の親睦や他団体との交流をはかっています。</p> <p>（事業の内容） 演奏会や練習等で使用する楽器が、消耗及び経年劣化により使用困難になり、いずれも修繕不能のため、買い替え購入します。</p>	
運用の成果	<p>◆ 社会教育団体支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 備品購入費 96,355円 ・ 内訳 <ul style="list-style-type: none"> ヴァイオリン弓 36,405円 電子ピアノ（付属品含む） 59,950円 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>2024/08/08 19:28</p> <p><ヴァイオリン弓></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><電子ピアノ></p> </div> </div>	
事業費		96,355円
運用した寄附金額		96,355円
担当部課	教育部 生涯学習課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）
運用事業の名称	自動火災報知機受信器修繕
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 長南公民館の自動火災報知機受信機が故障し、火災発生時の被害拡大を防ぐため、緊急に修繕の必要があったためです。</p> <p>（事業の内容） 長南公民館1階事務所内設置の自動火災報知機の既設の火報受信機を撤去し、後継機種である自動火災報知機の受信機を設置更新しました。</p>
運用の成果	<p>◆ 生涯学習センター運営事業 長南公民館自動火災報知機受信機交換修繕 3,237,300円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><修繕前></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><修繕作業中></p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p><修繕後></p> </div>
事業費	3,237,300円
運用した寄附金額	3,237,300円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦本の泉プロジェクト（芸術文化振興基金）													
運用事業の名称	佐野まちライブラリー運営事業													
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市立図書館の出張所として開設。「人とひとが集い、本を通じて利用者の心と知識が豊かに育まれること」を目的にゆったりとした時間を過ごせる読書空間として、また、「まちづくり」「起業」等に関する資料を揃え、市のビジネスの情報発信拠点としての機能を担います。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>佐野まちライブラリーを運営するための業務委託料、光熱水費、建物の賃借料、及び、佐野まちライブラリー運営図書館施設の一拠点としての電算システムのネットワーク回線の使用料など。</p>													
運用の成果	<p>◆ 図書館管理運営事業</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>需用費</td> <td>光熱水費</td> <td style="text-align: right;">145,815円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">6,732,000円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>建物賃借料</td> <td style="text-align: right;">1,200,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>回線使用料</td> <td style="text-align: right;">69,017円</td> </tr> </table> <p>令和4年4月 泉佐野市元町の元衣料店を改装して開設。</p> <p>中央図書館と同じ日の9：30～17：00を開館時間とし、およそ2,000冊の一般書、児童書を配架。図書館の出張所として、借りた図書は市内の他の施設で返却が可能、逆に他の施設で借りた図書の返却を受け付けています。毎月、配架図書の一部を入れ替え、書架に目新しい図書があるように保っています。佐野まちライブラリーの運営業務は、バリューリノベーションさのに、中央図書館との連絡車の配送や書架の入れ替え等図書整理業務は、株式会社図書館流通センターに委託しています。</p>		需用費	光熱水費	145,815円		委託料	6,732,000円	使用料	建物賃借料	1,200,000円		回線使用料	69,017円
需用費	光熱水費	145,815円												
	委託料	6,732,000円												
使用料	建物賃借料	1,200,000円												
	回線使用料	69,017円												
事業費		8,146,832円												
運用した寄附金額		8,146,832円												
担当部課	教育部 生涯学習課													
基金所管部課	教育部 教育総務課													



令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑦本の泉プロジェクト（芸術文化振興基金）	
運用事業の名称	予約資料受け取りロッカーと返却ポストの設置	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>駅やショッピングセンターなど人の往来が多い場所で、図書館利用者が予約した資料を受け取れるロッカーと貸出資料を返却できるポストを令和2年12月に南海電気鉄道「泉佐野駅」において開始。市民の反応は好評で利用が多いこともあり、令和5年10月には、「泉佐野駅」のロッカーを増設し、ショッピングセンターの「イオンモール日根野」と「いこらも～る泉佐野」にロッカーと返却ポストを新設。令和6年10月には、JR日根野駅構内にロッカーと返却ポストを新設。これにより、利用者は買い物や駅を利用する際に図書館を利用することが可能となりました。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>JR西日本「日根野駅」 予約受取ロッカーと返却ポストの新設</p> <p>中央図書館の開館日におこなう予約資料のロッカーへの配送と返却ポストの回収業務の委託</p>	
運用の成果	<p>◆ 図書館管理運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 2,633,400円 ・備品購入費 386,320円 <p>令和6年9月 JR西日本「日根野駅」に予約受取ロッカーと返却ポストの新設 令和6年10月 株式会社図書館流通センターに委託している予約資料のロッカーへの配送と返却ポストの回収業務に、JR日根野駅を追加。</p> <p>JR日根野駅に設置の ロッカーと返却ポスト</p> <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費	3,019,720円	
運用した寄附金額	3,019,720円	
担当部課	教育部 生涯学習課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	フードバンク活動推進事業（一般事務事業（環境衛生課））
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 社会的、経済的に困難を抱える生活困窮者や子育て世帯等へ今後も継続的、安定的な支援を行うことと、国連で採択された持続可能な開発目標、いわゆるSDGsを推進するうえで、日々のロスによるごみ排出量を削減するため、食材の需給コーディネートを実施するフードバンクを設置・運営することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 主に市内のスーパー、農業関係者、食品メーカー等の食品提供企業等より食品等の提供を受け、適切に保管するとともに、市内の食支援を行う非営利団体へ食品等を提供します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の活動実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品入荷数量 ： 40507.09kg ・食品提供数量 ： 40980.73kg ・新規食品提供企業等 ： 38件 ・新規食支援団体（食品提供先） ： 13件
事業費	10,187,600円
基金から充当した額	10,087,600円
担当部課	生活産業部 環境衛生課、成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置補助事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与することを目的としています。市内一般家庭で、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）導入を支援することにより、環境にやさしい社会を目指します。また、同時に定住促進を促します。</p> <p>（事業の内容） 所定の要件の下、住宅に燃料電池コージェネレーションシステムを設置する、または設置された住宅を購入する個人に対して、設置費の一部を補助することにより、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金額 定額5万円 ・補助予定件数 100件
運用の成果	<p>◆ 令和6年度家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置補助金の交付件数、交付金額は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置補助金交付件数 ： 81件 ・交付総額 ： 4,050,000円
事業費	4,050,000円
基金から充当した額	4,050,000円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）																					
運用事業の名称	花とみどりのボランティア事業																					
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市域の快適な生活環境を保全するとともに、緑化意識の高揚と地域の活性化を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 市内の道路植栽帯や公園等における花壇整備・清掃活動を実施していただく団体を募集し、市の支援としてボランティア活動保険加入手続の代行、及び加入保険料の負担、ボランティア袋の支給及び活動表示板の貸与を行うとともに、花壇等での花木の植え付け管理をしていただける団体に対して、必要最小限の園芸用具と花木の種苗等の購入費として花壇等1平方メートル当たり1万円、ただし1団体当たり5万円を限度とする活動推進補助金を支給します。</p>																					
運用の成果	<p>◆ 令和6年度活動実施結果は次の通りです。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>・実施団体数</td> <td>：</td> <td>24団体</td> </tr> <tr> <td>・活動推進補助金交付団体数</td> <td>：</td> <td>19団体</td> </tr> <tr> <td>・活動推進補助金交付額</td> <td>：</td> <td>733,845円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費等決算額</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>（ボランティア袋）</td> <td>：</td> <td>16,720円</td> </tr> <tr> <td>（郵便料）</td> <td>：</td> <td>3,220円</td> </tr> <tr> <td>（保険料）</td> <td>：</td> <td>29,700円</td> </tr> </table> <p>◆ この結果、市域の生活環境保全の向上、緑化意識の高揚、地域の活性化が図られました。</p> <p>◆ 引き続き事業を継続することにより、上記結果の充実を行います。</p>	・実施団体数	：	24団体	・活動推進補助金交付団体数	：	19団体	・活動推進補助金交付額	：	733,845円	・消耗品費等決算額			（ボランティア袋）	：	16,720円	（郵便料）	：	3,220円	（保険料）	：	29,700円
・実施団体数	：	24団体																				
・活動推進補助金交付団体数	：	19団体																				
・活動推進補助金交付額	：	733,845円																				
・消耗品費等決算額																						
（ボランティア袋）	：	16,720円																				
（郵便料）	：	3,220円																				
（保険料）	：	29,700円																				
事業費	783,485円																					
基金から充当した額	783,485円																					
担当部課	生活産業部 環境衛生課																					
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課																					

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	まち美化清掃事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高齢者が生き生きと働ける場を確保するとともに、ポイ捨てのない美しいまちづくりを推進することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 南海泉佐野駅、JR日根野駅等の市内各駅周辺をはじめ、市等が管理する道路及び公園等のうちから、5つの中学校区別に清掃区域を設定し、当該区域内のポイ捨てごみ等の収拾運搬を公益社団法人泉佐野市シルバー人材センターに委託するものです。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度活動実施結果は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従事延人数 ： 2,718人 ・従事延時間数 ： 5,910時間 ・委託料決算額 ： 7,966,343円 <p>◆ この結果、高齢者雇用創出の向上、地域の美化推進が図られました。</p> <p>◆ 引き続き事業を継続することにより、上記結果の充実を行います。</p>
事業費	7,966,343円
基金から充当した額	7,966,343円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）										
運用事業の名称	合併処理浄化槽設置費補助事業										
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 生活雑排水は環境に与える負荷が高く、そのまま放流すると悪臭や河川等の汚れの原因になります。河川等水環境の保全を図るため、生活雑排水を処理せずに放流することとなる単独浄化槽及び汲み取り便槽を撤去し、合併処理浄化槽の設置を推進します。</p> <p>（事業の内容） 所定の要件の下、合併処理浄化槽を設置する個人に対して、設置費用の一部を補助する事により、河川等水環境の保全に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金額 工事費の40% <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">限度額</td> <td style="padding-left: 20px;">5人槽</td> <td style="text-align: right;">332,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">6～7人槽</td> <td style="text-align: right;">414,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">8～10人槽</td> <td style="text-align: right;">548,000円</td> </tr> </table>		限度額	5人槽	332,000円		6～7人槽	414,000円		8～10人槽	548,000円
限度額	5人槽	332,000円									
	6～7人槽	414,000円									
	8～10人槽	548,000円									
運用の成果	<p>◆ 令和6年度合併処理浄化槽設置費補助金の交付件数、交付金額は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置補助金交付件数 : 2件 ・交付総額 : 828,000円 ・国庫支出金 : ▲138,000円 ・市負担額 : 690,000円 										
事業費		828,000円									
基金から充当した額		690,000円									
担当部課	生活産業部 環境衛生課										
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課										

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）	
運用事業の名称	サーキュラーエコノミー推進事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 廃棄物の発生抑制と資源投入の最小化を目的とし、持続可能な形で環境及び経済を循環させていく「循環型経済」（＝サーキュラーエコノミー）への移行が潮流となっている中、本市においてもごみの減量化、並びに再資源化を達成したうえで、サーキュラーエコノミーへの移行を推進することを目的としています。</p> <p>（事業の内容） 環境衛生課窓口、並びに市内各小学校においてペットボトルキャップ（以下、キャップ）を回収しながら、キャップ由来のリサイクル製品であるテーブルホウキや、発泡スチロールから作られた再生樹脂鉛筆を各小学校等へ配布。リサイクルに協力しつつリサイクル製品を利用することによる「リサイクル体験」を通じて、廃棄物に対する意識変容（分別意識の向上や活用可能性）を促します。</p>	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度事業実績は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回収量 環境衛生課窓口 約20kg 市立小学校 約90kg ・作成したリサイクル製品 再生樹脂鉛筆12,000ダース テーブルホウキ1,000個 	
事業費		4,950,000円
基金から充当した額		4,950,000円
担当部課	生活産業部 環境衛生課	
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）						
運用事業の名称	自家消費向け家庭用・事業所用太陽光発電設備及び蓄電池設置補助事業						
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 温室効果ガスの排出量削減のため、再生可能エネルギーによる発電設備の普及とその発電設備により発電した電気を自家消費することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 所定の要件の下、住宅または事業所に太陽光パネル又は蓄電池を設置する者に対し、設置費の一部を補助することにより、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭用 太陽光発電設備 パネル出力1kwにつき2万円（上限10万円） 定置型蓄電池 蓄電池容量1kwhにつき1万円（上限7万円） ・事業所用 太陽光発電設備 パネル出力1kwにつき1万円（上限30万円） 定置型蓄電池 蓄電池容量1kwhにつき5千円（上限15万円） <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>補助件数</td> <td>家庭用</td> <td>25件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業所用</td> <td>1件</td> </tr> </table>	補助件数	家庭用	25件		事業所用	1件
補助件数	家庭用	25件					
	事業所用	1件					
運用の成果	<p>◆ 令和6年度自家消費向け家庭用・事業所用太陽光発電設備及び蓄電池設置補助金の交付件数、交付金額は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭用 太陽光発電設備 6件、蓄電池 5件 事業所用 太陽光発電設備及び蓄電池 0件 ・交付金額 860,000円 						
事業費	860,000円						
基金から充当した額	860,000円						
担当部課	生活産業部 環境衛生課						
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課						

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	給食事業 中学校給食事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市立小・中学校の学校給食として出され、飲み終えた牛乳パックを回収し古紙原料として加工することで資源リサイクルに寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 各校から出される牛乳パックを回収し、洗浄破碎乾燥機により古紙原料として加工し、資源リサイクル許可業者に搬入します。</p>
運用の成果	◆ 市立小・中学校から出される牛乳パックを回収し古紙原料として再利用することで資源リサイクルに寄与することが出来ました。
事業費	5,048,532円
基金から充当した額	5,048,532円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和6年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）	
運用事業の名称	車両管理事業（総務課）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 総務課所管の共用一般公用車にGPS付車載器を搭載し稼働状況を把握しそのデータ分析を行い、公用車適正使用を管理するためです。</p> <p>（事業の内容） GPS付車載器を搭載した総務課所管の共用一般公用車の稼働状況分析を行い、コスト最適化分析を行いました。</p>	
運用の成果	<p>◆ GPS車載器を搭載することにより、走行ルートのお最適化を行いガソリンなどのコスト削減を図ることで環境の配慮に努めました。</p> <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費	2,494,800円	
基金から充当した額	2,494,800円	
担当部課	総務部 総務課	
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	泉佐野市飼い犬・飼い猫不妊去勢手術費用助成金交付事業 泉佐野市地域猫不妊去勢手術費用助成金交付事業
運用事業の概要	<p>◆ 泉佐野市飼い犬・飼い猫不妊去勢手術費用助成金交付事業 （事業の目的） 狂犬病予防法（昭和25年法律第247号）に規定する飼い犬の登録の促進及び狂犬病予防注射実施率の向上、また、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）の趣旨に基づき、犬及び猫のみだりな繁殖を抑制することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 不妊去勢手術を行なった犬・猫の飼い主に対してその費用を助成します。</p> <p>◆ 泉佐野市地域猫不妊去勢手術費用助成金交付事業 （事業の目的） 動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）の趣旨に基づき、地域猫の過剰な繁殖を抑制することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 不妊去勢手術を行った者に対してその費用を助成します。</p>

運用の成果

◆ 令和6年度の実績は次のとおりです。

種別	申請数	オス	メス	助成額（円）
	助成数	オス	メス	
飼い犬	90	52	38	385,000
	77	47	30	
飼い猫	60	26	34	245,000
	49	24	25	
地域猫	120	/	/	617,700
	76	40	36	
合計	270	/	/	1,247,700
	202	111	91	

◆ 飼い犬登録頭数・狂犬病予防注射済票交付件数は次のとおりです。

年度	飼い犬登録頭数	狂犬病予防注射済票交付件数
令和2年度	4,618	3,146
令和3年度	4,578	3,348
令和4年度	4,728	3,549
令和5年度	5,273	3,665
令和6年度	5,417	3,610

事業費

1,247,700円

基金から充当した額

1,247,700円

担当部課

健康福祉部 健康推進課・生活産業部 環境衛生課

基金所管部課

生活産業部 環境衛生課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑨ふるさとプロジェクト（泉佐野市ふるさと文化資料基金）
運用事業の名称	史跡等保存事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 史跡日根荘遺跡、重要文化的景観日根荘大木の農村景観、泉佐野市の3つの日本遺産「日根荘」「北前船」「葛城修験」等にかかわる文化財の保存・活用を図ることを目的としています。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市の3つの日本遺産の構成文化財を保存・活用するために、旧向井家住宅内に日本遺産案内拠点としての整備工事を行い、七宝瀧寺へ向かう参道の整備工事、佐野中学校のブロック塀に日本遺産「北前船」構成自治体49市町村の特徴をペンキで描く等の整備事業を行いました。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 日本遺産日根荘旧向井家日本遺産観光拠点整備事業 ◆ 犬鳴山七宝瀧寺参道整備事業（二の橋改修工事等） ◆ 日本遺産広報物作成事業 ◆ 日本遺産北前船佐野中学校ブロック塀整備事業 
事業費	11,079,430円
基金から充当した額	11,079,430円
担当部課	教育部 文化財保護課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑨ふるさとプロジェクト（泉佐野市ふるさと文化資料基金）	
運用事業の名称	文化財保存事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市内にある指定文化財等の保存・活用、市内の歴史に関連するデジタルアーカイブの運用を図ることを目的としています。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市内にある文化財に指定された元銭湯や大阪唯一の温泉郷「犬鳴山温泉」等を巡る「泉州タオルに包まれた御湯印帳で巡る泉佐野湯道9選」を実施しました。また、市内の古い写真や書籍等をデジタルアーカイブとして構築し、市ホームページで公開しています。</p>	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ デジタルアーカイブADEACシステム使用 ◆ 「泉州タオルに包まれた御湯印帳で巡る泉佐野湯道9選」事業実施 <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費		2,015,395円
基金から充当した額		1,942,135円
担当部課	教育部 文化財保護課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑨ふるさとプロジェクト（泉佐野市ふるさと文化資料基金）
運用事業の名称	史跡日根荘遺跡整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 史跡日根荘遺跡、重要文化的景観日根荘大木の農村景観にかかわる文化財の整備事業を行います。</p> <p>（事業の内容） 重要文化的景観日根荘大木の農村景観を構成する文化財の保存・活用を行うために修理を行いました。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 火走神社幣殿千木・鯉木改修工事 ◆ 長福寺跡タマネギ小屋修繕工事 <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>
事業費	1,131,720円
基金から充当した額	566,720円
担当部課	教育部 文化財保護課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑨ふるさとプロジェクト（泉佐野市ふるさと文化資料基金）	
運用事業の名称	重要文化財保存整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 国、府、市に指定された文化財を保存・活用していくために整備事業を行います。</p> <p>（事業の内容） 国重要文化財奥家住宅や国登録文化財大將軍湯の保存・活用を行うために修理を行いました。</p>	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 大將軍湯改修実施設計業務 ◆ 奥家住宅主屋屋根養生工事 <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費		2,879,800円
基金から充当した額		2,879,800円
担当部課	教育部 文化財保護課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑨ふるさとプロジェクト（泉佐野市ふるさと文化資料基金）	
運用事業の名称	衣通姫ガイダンス施設整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 上之郷にゆかりのある衣通姫を紹介するためのガイダンス施設を整備するための事業を行います。</p> <p>（事業の内容） 衣通姫ガイダンス施設のための駐車場等を整備する事業を行いました。</p>	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 衣通姫ガイダンス施設用地買収 ◆ 衣通姫ガイダンス施設駐車場設計・測量 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>	
事業費		20,518,000円
基金から充当した額		20,518,000円
担当部課	教育部 文化財保護課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校施設管理事業（電気使用量・上下水道使用量） 中学校施設管理事業（電気使用量・上下水道使用量）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 学校プールの安定的な管理運営を図ります。</p> <p>（事業の内容） 電気及び上下水道使用量の物価高騰分の費用負担を行います。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本市では、学校における水泳技術の習得のための指導の充実や、健康増進・体力の向上を図るとともに、災害時において飲料水を確保する設備としての役割を果たすため、学校プールの整備が年次的に進められ、また夏休み期間中の一般開放により、市内の各地域で身近にプール利用できる環境が整えられてまいりました。 ◆ 学校プールを管理運営する上で必要となるランニングコストにつきまして、この間の物価高騰を受け、支障をきたすことなく運営するため、費用負担を行いました。
事業費	9,855,870円
基金から充当した額	9,855,870円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	給食事業（給食費補助） 中学校給食事業（給食費補助）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市立小・中学校で本来保護者が負担する学校給食費を市が補助することで、物価高騰の影響による、保護者の経済的負担の軽減と学校給食の安定的な供給を行うことを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 令和6年4月から令和7年3月までの市立小中学校の給食費を無償とします。</p>
運用の成果	◆ 物価高騰の影響による、保護者の経済的負担の軽減と学校給食の安定的な供給を行うことが出来ました。
事業費	295,607,849円
基金から充当した額	295,607,849円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校管理運営事業（電子書籍コンテンツ読み放題パック） 中学校管理運営事業（電子書籍コンテンツ読み放題パック）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） G I G Aスクール構想で1人1台配備されている学習者用端末を用いた読書環境の整備を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 小・中学校児童のより快適な教育施設としての整備・充実を目的として、学校図書館の機能を強化し、児童の読書機会の拡充を図るとともに、「調べ学習」及び「図書の日」等、児童の読書活動を支援するため、G I G Aスクール構想で配備されている1人1台端末を活用できる読書環境を整えました。</p>
事業費	1,790,175円
基金から充当した額	1,790,175円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校管理運営事業（施設図書）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 学校図書室の図書の整備を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 小学校児童のより快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各小学校図書室への図書整備を行いました。</p>
事業費	1,912,000円
基金から充当した額	1,912,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校施設管理事業（LED借上料） 中学校施設管理事業（LED借上料）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 小中学校において、リース方式でLED照明を活用します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和4年度より小中学校照明のLED化をリース方式で進めました。環境に配慮した低炭素社会への寄与、消費電力の削減による財政負担の軽減、さらには学校照明のLED化によって教室等において子ども達の学習に十分な照度を確保することができました。</p>
事業費	11,680,680円
基金から充当した額	11,680,680円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	夜間中学校管理運営事業（事業費全て）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 令和6年4月に開設した夜間中学の管理運営上必要な環境整備を行うことを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 管理運営上必要な環境整備に係る事務、備品の購入を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 本市初となる夜間中学を佐野中学校で令和6年4月に開設し、次の業務を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校務支援用パソコン購入（職員室4台） ・広報・PR業務 ・その他事務的経費（人件費、需用費等）
事業費	9,133,322円
基金から充当した額	6,633,322円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	小学校施設管理事業（ボトル給水型冷水器）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 小学校にボトル給水型冷水器を設置します。</p>	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校は、児童生徒が安全に学習・生活できる場であるとともに、地域コミュニティの拠点及び災害時における避難場所としての役割を果たす施設であることが求められています。ボトル給水型冷水機は、感染症対策として非接触で給水することができ、また、バリアフリー設計により車いすの方も無理なく利用できます。 ◆ この冷水機を設置することにより、児童生徒の学校運営時の熱中症対策、災害時における避難者への冷水飲料水の提供によりより一層の避難所としての役割を果たすことができます。 ◆ また、マイボトル使用等による、SDGsの取組を推進することができます。 ◆ 令和5年度は泉佐野市内の中学校に各3台ずつボトル給水型冷水機を設置しました。 <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費	15,493,500円	
基金から充当した額	15,493,500円	
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	中学校屋外照明整備事業（グラウンド照明）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市民の生涯スポーツの振興を目的として学校施設開放の拡大を図るため、日根野中学校グラウンドへの夜間照明の設置を行います。</p> <p>（事業の内容） 日根野中学校グラウンドに屋外照明設備を設置します。</p>
運用の成果	<p>◆ 市民の生涯スポーツの振興を目的として、学校教育に支障のない範囲で教育施設の開放拡大を図るため、日根野中学校グラウンドへの夜間照明設備設置のため下記事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日根野中学校屋外照明整備工事監理業務委託 • 日根野中学校屋外照明整備工事 <div style="text-align: center;">  </div>
事業費	42,889,000円
基金から充当した額	21,228,277円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	第二小学校整備事業（トイレ改修） 日根野小学校整備事業（トイレ改修） 長南小学校整備事業（家庭科室改修）
運用事業の概要	（事業の目的） トイレの洋式化率向上及び教育環境の改善を図るため整備を行います。 （事業の内容） トイレの改修工事または家庭科室改修工事を行います。
運用の成果	◆ 小学校児童のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、下記事業を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 第二小学校トイレ改修工事 ・ 日根野小学校屋内運動場トイレ改修工事 ・ 長南小学校家庭科室改修工事
事業費	141,757,000円
基金から充当した額	141,757,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	日根野中学校整備事業（トイレ改修）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） トイレの洋式化率向上及び教育環境の改善を図るため整備を行います。</p> <p>（事業の内容） トイレの改修工事を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 中学校生徒のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、下記事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日根野中学校トイレ改修工事
事業費	58,058,000円
基金から充当した額	58,058,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校図書室整備事業 中学校図書室整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 教育環境の改善を図るため、学校図書室の改修、図書室電算システム導入、図書資料の更新など学校図書室の環境改善整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 学校図書室の改修工事、図書室電算システム導入、図書資料の更新を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 小中学校の児童生徒のより快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各種事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第三・北中小学校図書室改修工事 ・ 第三中学校図書室改修工事 ・ 第三・北中・未広・大木小学校図書室電算システム導入業務委託 ・ 第三中学校図書室電算システム導入業務委託 ・ 第三・北中・未広・大木小学校、第三中学校図書室の所蔵資料の更新 （各校所蔵資料の約1／3を更新） <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="width: 30%;"> <p>第三小学校</p>  </div> <div style="width: 30%;"> <p>北中小学校</p>  </div> <div style="width: 30%;"> <p>第三中学校</p>  </div> </div>
事業費	138,634,678円
基金から充当した額	138,634,678円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	第二小学校整備事業（防球ネット改修）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 第二小学校防球ネットの改修を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 小学校児童のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、下記事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第二小学校防球ネット改修工事
事業費	4,180,000円
基金から充当した額	4,180,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	学校給食自校方式施設整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 小学校の学校給食センターにつきまして、施設・設備の老朽化に伴い建替えを進めてまいりましたが、食育指導の推進や質の高い安心・安全な給食の提供を目的に、センター方式から自校方式及び親子方式に変更することとし、順次各小学校に給食調理室を建設してまいることとしており、その事前調査委託事業を実施します。</p> <p>（事業の内容） 各学校の建設予定地の選定、建設に関しての問題点の洗い出し、建設する際の費用の試算や事業規模の試算を事業委託します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 事業委託実施は報告書が提出され、委託事業が完了しております。 ◆ 市内13小学校のうち、建設敷地が確保可能な学校は9校で、残り4校は親子方式で親小学校から子小学校へ配送することで対応します。 ◆ 建設する際の給食調理室の規模を、大手厨房機器メーカーにヒアリングし、スタディモデルを試作しそれを今後の建設にあたっての事業規模の目安とします。 ◆ 引き続き自校方式学校給食施設の建設を進めてまいります。
事業費	60,548,153円
基金から充当した額	60,548,153円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	佐野台小学校整備事業（増築）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 佐野台小学校の増築工事にかかる実施設計と地質調査を行います。 学校の建設予定地の選定、建設に関しての問題点の洗い出し、建設する際の費用の試算や事業規模の試算を事業委託します。</p>
運用の成果	<p>◆ 佐野台小学校は近隣の熊取駅西地区開発及び府営佐野台住宅の建て替え等に伴う児童数の増加が見込まれます。佐野台小学校の増築工事にかかる実施設計と地質調査を行うことにより、特認校の特色を生かしつつ、教室数不足を解消するための学校教育施設の充実及び環境改善として校舎の増築工事を行うことができるようになります。</p>
事業費	14,575,000円
基金から充当した額	14,575,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校図書室整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 教育環境の改善を図るため、学校図書室の改修を行うとともに、図書館家具に「泉佐野市産木材」を使うことにより、子どもたちに地場産業への愛着や理解を深めてもらうことを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 令和7年度予定の佐野台小学校図書室整備に用いる「泉佐野市産木材」の伐採・乾燥・保管等。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和7年度に新增築する予定の佐野台小学校新校舎の主に学校図書館の家具に使用する「泉佐野市産木材」の伐採と乾燥処理及び保管等。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">     </div>
事業費	3,410,000円
基金から充当した額	3,410,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	青少年育成事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市立生涯学習センター・泉佐野電力・日根野中学校及びゆまにて会場の施設等を活用して、児童・生徒の自ら学ぶ機会と場所を提供し、支援・学習指導することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 事業の目的に記した通りであります。支援していく中で、各学校教員・サポートするスタッフ、保護者にいたるまで、トレーニング方式にて情報の共有や相談などの対応に加え、支援が必要な方・不登校への問題にも取り組んでいます。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ さまざまな事由で、勉学の意欲はあるが、学校へ赴くことができない・勉強がしづらい児童が年々増加する一方、本事業を利用し、学んだことで、再び学校などについていける児童がいました。 ◆ ひとえに、児童のみの対応だけでなく、教員や保護者にも連携してきた成果だといえます。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>
事業費	32,500,000円
基金から充当した額	27,500,000円
担当部課	教育部 青少年課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	成人式事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 青少年の健全育成をはじめ本市が定めた対象年齢であり、参加した成年に、地域ポイント「さのぼ」を付与し参加者の増を図り、機運を高めていただく目的として以下の事業に取り組むものとします。</p> <p>（事業の内容） 例年、参加者数については700名ほどありますが、最大を見越して800名に地域ポイント「さのぼ」（3,000P／おひとり）を付与します。 式典当日に、新成人に配布する啓発リーフレットなどが入っている手提げ紙袋に、ポイント付与に関する説明書と相当数にあたる二次元コードが貼付されているシートを封入します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和7年1月に実施した式典では、参加者全員705名に対し、ポイント付与の処理をされた方は351名のほぼ半数名にとどまりましたが、広報活動等を推進し、参加者増につなげていきたいと考えています。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業費	1,053,000円
基金から充当した額	1,503,000円
担当部課	教育部 青少年課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	泉佐野市の未来を創る教育事業（事業全て）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>子どもの未来を育む教育の推進につながる、様々な施策について計画し、実践していくための支援を行います。また、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子どもたちの学力や学習意欲、個性や才能を伸ばす機会を提供します。又、不登校の児童生徒の学びの場を確保します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 市内小中学校18校で行われる様々な特色のある活動について、財政的支援を行うとともに、泉佐野市学力向上プロジェクトチームで実施される施策により、セカンドステップや学級の教育力向上研究等を推進する事業を実施します。 ◆ 学力向上に課題のある学校に対して、様々な支援を実施するため校長OBを配置します。 ◆ 「ベトナム友好交流事業2024」として、友好都市ベトナムビンディン省クイニョンに訪問を行います。 ◆ 高校進学・就職等により家計負担の増加が見込まれる中学3年生の世帯に財政的支援を行いません。 ◆ 市内在住の小学5年生から中学3年生を対象に学習塾、文化・スポーツ教室等とフリースクールの学校外教育サービスに係る費用について各々月額5千円を上限に助成します。

運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 泉佐野市の未来を創る教育事業補助金 市内小中学校18校及び学力向上プロジェクトチームに補助。 ◆ 実施事業一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育、地域交流、高齢者との交流・「話す力」「聞く力」の充実・漢字検定・花いっぱいプロジェクト・コミュニケーション力向上研修・キャリア教育研修・道徳教育の充実・自然を生かした体験活動、自立！自律！自分に気づき、未来をきずく・セカンドステップの実践・日本文化の理解、体カづくりの推進・言語技術教育・清掃活動、ボランティア活動の推進・喫煙防止、障がい者理解のための体験学習、国際理解教育、ICT教育の推進、平和学習の充実等。 ◆ ジュニア防災検定 初級（小学校4年生に実施） ◆ 学力向上アドバイザー1名を小学校に配置。 ◆ 「ベトナム友好交流事業2024」 市内中学生10名を派遣。 ◆ JFAこころのプロジェクト「夢の教室」 佐野台小学校5年生31名、6年生24名に実施。 ◆ 「いずみさの就学就職等給付金」 泉佐野市に住民票がある中学3年生813人の世帯に、 中学3年生1人につき10万円を給付。 ◆ 塾代等助成事業 支給件数 2,395件（※令和5年10月より実施） 	
	事業費	118,101,928円
	基金から充当した額	118,101,928円
	担当部課	教育部 学校教育課
	基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																																																		
運用事業の名称	泉佐野市まなびんぐサポート事業（事業全て）																																																		
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>子どもの学びの状況等に応じたきめ細やかな指導や支援を行うことにより、子ども一人ひとりの学力や学習意欲等の向上を図ることを目的とし、各学校の取り組みに対して人的支援を行います。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>小中学校の放課後学習の活性化や小学校の算数の学力定着を図るため、大学生、地域の方々、退職教員等の皆さんを有償ボランティアとして登録いただき、各学校において放課後や算数授業で学習支援を行う。また、アイススケート体験を行います。</p>																																																		
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後学習 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">第一小</td><td style="padding: 2px;">92回</td> <td style="padding: 2px;">第二小</td><td style="padding: 2px;">94回</td> <td style="padding: 2px;">第三小</td><td style="padding: 2px;">45回</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">日新小</td><td style="padding: 2px;">119回</td> <td style="padding: 2px;">北中小</td><td style="padding: 2px;">158回</td> <td style="padding: 2px;">長坂小</td><td style="padding: 2px;">125回</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">日根野小</td><td style="padding: 2px;">242回</td> <td style="padding: 2px;">大木小</td><td style="padding: 2px;">38回</td> <td style="padding: 2px;">上之郷小</td><td style="padding: 2px;">96回</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">長南小</td><td style="padding: 2px;">121回</td> <td style="padding: 2px;">末広小</td><td style="padding: 2px;">96回</td> <td style="padding: 2px;">佐野台小</td><td style="padding: 2px;">44回</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">中央小</td><td style="padding: 2px;">73回</td> <td colspan="4" style="padding: 2px;">小学校合計 1343回</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">佐野中</td><td style="padding: 2px;">67回</td> <td style="padding: 2px;">新池中</td><td style="padding: 2px;">36回</td> <td style="padding: 2px;">第三中</td><td style="padding: 2px;">16回</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">日根野中</td><td style="padding: 2px;">36回</td> <td style="padding: 2px;">長南中</td><td style="padding: 2px;">13回</td> <td colspan="2" style="padding: 2px;">中学校合計 168回</td> </tr> </table> ・算数サポート <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">北中小</td><td style="padding: 2px;">655時間</td> <td style="padding: 2px;">長坂小</td><td style="padding: 2px;">852時間</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">長南小</td><td style="padding: 2px;">645時間</td> <td style="padding: 2px;">末広小</td><td style="padding: 2px;">636時間</td> </tr> </table> ・アイススケート体験 <p>第二小、第三小、日新小、北中小、長坂小、日根野小、大木小、上之郷小、長南小、末広小 19回（1011人参加）</p> ・日本語サポート <p>のべ参加者数 児童生徒265名、保護者146名</p> 	第一小	92回	第二小	94回	第三小	45回	日新小	119回	北中小	158回	長坂小	125回	日根野小	242回	大木小	38回	上之郷小	96回	長南小	121回	末広小	96回	佐野台小	44回	中央小	73回	小学校合計 1343回				佐野中	67回	新池中	36回	第三中	16回	日根野中	36回	長南中	13回	中学校合計 168回		北中小	655時間	長坂小	852時間	長南小	645時間	末広小	636時間
第一小	92回	第二小	94回	第三小	45回																																														
日新小	119回	北中小	158回	長坂小	125回																																														
日根野小	242回	大木小	38回	上之郷小	96回																																														
長南小	121回	末広小	96回	佐野台小	44回																																														
中央小	73回	小学校合計 1343回																																																	
佐野中	67回	新池中	36回	第三中	16回																																														
日根野中	36回	長南中	13回	中学校合計 168回																																															
北中小	655時間	長坂小	852時間																																																
長南小	645時間	末広小	636時間																																																
事業費	31,709,584円																																																		
基金から充当した額	31,709,584円																																																		
担当部課	教育部 学校教育課																																																		
基金所管部課	教育部 教育総務課																																																		

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																																										
運用事業の名称	学校行事事業（プール管理委託料）																																										
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 安心・安全の学校プール管理を行うとともに、国の「働き方改革」の一環としての、教職員の負担軽減を目的とします。</p> <p>（事業の内容） 学校プールにおける水泳授業が、安全にまた円滑に実施できるよう、清掃や水質管理等の施設管理の一部を委託します。</p>																																										
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>・学校水泳 実施時間数（授業時間）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">第一小</td> <td style="width: 16.5%;">48時間</td> <td style="width: 33%;">第二小</td> <td style="width: 16.5%;">48時間</td> <td style="width: 33%;">第三小</td> <td style="width: 16.5%;">40時間</td> </tr> <tr> <td>日新小</td> <td>60時間</td> <td>北中小</td> <td>56時間</td> <td>長坂小</td> <td>48時間</td> </tr> <tr> <td>日根野小</td> <td>48時間</td> <td>大木小</td> <td>42時間</td> <td>上之郷小</td> <td>60時間</td> </tr> <tr> <td>長南小</td> <td>60時間</td> <td>末広小</td> <td>54時間</td> <td>佐野台小</td> <td>50時間</td> </tr> <tr> <td>中央小</td> <td>36時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>佐野中</td> <td>11時間</td> <td>新池中</td> <td>12時間</td> <td>第三中</td> <td>12時間</td> </tr> <tr> <td>日根野中</td> <td>8時間</td> <td>長南中</td> <td>20時間</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	第一小	48時間	第二小	48時間	第三小	40時間	日新小	60時間	北中小	56時間	長坂小	48時間	日根野小	48時間	大木小	42時間	上之郷小	60時間	長南小	60時間	末広小	54時間	佐野台小	50時間	中央小	36時間					佐野中	11時間	新池中	12時間	第三中	12時間	日根野中	8時間	長南中	20時間		
第一小	48時間	第二小	48時間	第三小	40時間																																						
日新小	60時間	北中小	56時間	長坂小	48時間																																						
日根野小	48時間	大木小	42時間	上之郷小	60時間																																						
長南小	60時間	末広小	54時間	佐野台小	50時間																																						
中央小	36時間																																										
佐野中	11時間	新池中	12時間	第三中	12時間																																						
日根野中	8時間	長南中	20時間																																								
事業費	4,930,000円																																										
基金から充当した額	4,930,000円																																										
担当部課	教育部 学校教育課																																										
基金所管部課	教育部 教育総務課																																										

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																					
運用事業の名称	中学校教育振興事業（クラブ振興委託料）																					
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内中学校5校の課外クラブ活動を委託することにより、課外クラブ活動を通じて、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>市内中学校における課外クラブ活動を推進するための助成を行います。</p>																					
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・中学校5校</td> <td>70クラブ</td> <td>1645名</td> </tr> <tr> <td colspan="3">【内訳】</td> </tr> <tr> <td>佐野中学校</td> <td>16クラブ</td> <td>489名</td> </tr> <tr> <td>新池中学校</td> <td>14クラブ</td> <td>327名</td> </tr> <tr> <td>第三中学校</td> <td>16クラブ</td> <td>306名</td> </tr> <tr> <td>日根野中学校</td> <td>14クラブ</td> <td>375名</td> </tr> <tr> <td>長南中学校</td> <td>10クラブ</td> <td>148名</td> </tr> </table>	・中学校5校	70クラブ	1645名	【内訳】			佐野中学校	16クラブ	489名	新池中学校	14クラブ	327名	第三中学校	16クラブ	306名	日根野中学校	14クラブ	375名	長南中学校	10クラブ	148名
・中学校5校	70クラブ	1645名																				
【内訳】																						
佐野中学校	16クラブ	489名																				
新池中学校	14クラブ	327名																				
第三中学校	16クラブ	306名																				
日根野中学校	14クラブ	375名																				
長南中学校	10クラブ	148名																				
事業費	7,212,800円																					
基金から充当した額	7,212,800円																					
担当部課	教育部 学校教育課																					
基金所管部課	教育部 教育総務課																					

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	学校行事事業（小学校スクールバス）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽倉崎地区の児童は通学が遠距離となることから、羽倉崎駅から南海電車を利用している児童が多く、通学の負担を軽減するための支援を目的とします。 ・路線バスを利用している大木小学校の児童に対し、通学の負担を軽減するための支援を目的とします。 <p>（事業の内容）</p> <p>羽倉崎地区から第一小学校へ通う児童及び既存の路線バスを利用し大木小学校へ通う児童に対し、マイクロバスを借上げ通学の支援を行うものとします。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 第一小学校への運行日数 208日（登校時 2便、下校時 2便） ・ 大木小学校への運行日数 208日（登校時 1便、下校時 2便） ◆ この結果、羽倉崎地区の第一小学校通う児童及び路線バスを利用し大木小学校へ通う児童に対し、通学の支援を行えました。
事業費	20,060,498円
基金から充当した額	20,060,498円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	中学校教育振興事業（クラブ指導員）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 国の「働き方改革」の一環としての、教職員の部活動指導に係る負担軽減及び部活動指導内容の充実等を目的とします。</p> <p>（事業の内容） 中学校において、適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を進めるために、部活動指導員を配置する取組みです。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校5校 14クラブ 14名配置 <p>【内訳】</p> <p>佐野中学校 4クラブ 4名配置 吹奏楽、サッカー、バレーボール、柔道</p> <p>新池中学校 3クラブ 3名配置 バスケットボール、バドミントン、吹奏楽</p> <p>第三中学校 5クラブ 5名配置 剣道、バドミントン、卓球、バスケットボール、吹奏楽</p> <p>日根野中学校 1クラブ 1名配置 バレーボール</p> <p>長南中学校 1クラブ 1名配置 野球</p>
事業費	6,217,964円
基金から充当した額	6,044,000円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																								
運用事業の名称	中学校教材整備事業																								
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>令和3年度より中学校の技術分野内容D「情報の技術」内のプログラミング分野の拡充が学習指導要領に位置づけられました。また、令和4年度からは高校において「情報Ⅰ」としてプログラミング教育が必修になり、令和6年度から大学入学共通テストにおいてプログラミングの知識を含む「情報」の科目が追加されました。このことから中学校におけるプログラミング教育の実施に向けた教材整備を目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>テキストプログラミングを使い、双方向コンテンツによる問題解決学習ができ、1人1台端末にて利活用できるアプリを導入し、中学校間格差が生じることのないよう、中学校におけるプログラミング学習を確実に進める支援を行います。</p>																								
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>1. プログラミング教材 「Life is Tech! Lesson」</p> <p>2. 活用状況（授業活用率：100%）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>【中学校名】</th> <th>【実施学年】</th> <th>【実施時期】</th> <th>【時数】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐野中</td> <td style="text-align: center;">1年</td> <td style="text-align: center;">1月</td> <td style="text-align: center;">11H</td> </tr> <tr> <td>新池中</td> <td style="text-align: center;">1年</td> <td style="text-align: center;">2月</td> <td style="text-align: center;">4H</td> </tr> <tr> <td>第三中</td> <td style="text-align: center;">1・2・3年</td> <td style="text-align: center;">1月</td> <td style="text-align: center;">6H</td> </tr> <tr> <td>日根野中</td> <td style="text-align: center;">3年</td> <td style="text-align: center;">2月</td> <td style="text-align: center;">8H</td> </tr> <tr> <td>長南中</td> <td style="text-align: center;">2年</td> <td style="text-align: center;">10月</td> <td style="text-align: center;">12H</td> </tr> </tbody> </table>	【中学校名】	【実施学年】	【実施時期】	【時数】	佐野中	1年	1月	11H	新池中	1年	2月	4H	第三中	1・2・3年	1月	6H	日根野中	3年	2月	8H	長南中	2年	10月	12H
【中学校名】	【実施学年】	【実施時期】	【時数】																						
佐野中	1年	1月	11H																						
新池中	1年	2月	4H																						
第三中	1・2・3年	1月	6H																						
日根野中	3年	2月	8H																						
長南中	2年	10月	12H																						
事業費	1,812,800円																								
基金から充当した額	1,812,800円																								
担当部課	教育部 学校教育課																								
基金所管部課	教育部 教育総務課																								

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）												
運用事業の名称	中学校教材整備事業（R5. 6月補正分）												
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 実用英語技能検定（英検）の合格をめざし、英語学習特化型AⅠ教材を活用した英語学習およびオンラインコーチングを受講することにより、中学生の英語力の向上を促進することを目的として実施します。</p> <p>（事業の内容） 英語学習特化型AⅠ教材を活用して英検対策講座を受講し、英語スクールの講師によるオンラインコーチングを受講します。生徒は英検対策期間として6カ月コースを受講して英語力の向上を図り、実用英語技能検定（英検）の合格をめざして受検します。家庭の経済的負担を軽減することで、意欲ある生徒の英語力向上をサポートします。</p>												
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>・英検対策講座（AⅠ教材活用・オンラインコーチング）受講者数</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>佐野中</td><td>59名</td></tr> <tr><td>新池中</td><td>50名</td></tr> <tr><td>第三中</td><td>5名</td></tr> <tr><td>日根野中</td><td>36名</td></tr> <tr><td>長南中</td><td>14名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>164名</td></tr> </table>	佐野中	59名	新池中	50名	第三中	5名	日根野中	36名	長南中	14名	合計	164名
佐野中	59名												
新池中	50名												
第三中	5名												
日根野中	36名												
長南中	14名												
合計	164名												
事業費	5,588,000円												
基金から充当した額	5,588,000円												
担当部課	教育部 学校教育課												
基金所管部課	教育部 教育総務課												

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校就学奨励事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 経済的な理由で泉佐野市立小学校の就学が困難な家庭に、就学に必要な費用の一部を援助します。</p> <p>（事業の内容） 令和6年度就学援助認定者のうち、令和4年4月1日現在の生活保護基準額の1.5倍を超えて2.0倍までの基準額での認定者を対象に、学用品費・新入学学用品費・修学旅行費・校外活動費・学校給食費・オンライン学習通信費・医療費の支給を行います。（新小学1年生と新中学1年生には新入学準備金を支給。）</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者人数 211人（内新中学1年生対象者人数 33人） 新小学1年生対象者人数 31人 合計 242人（内新中学1年生対象者人数 33人） <p>（※令和5年度末時点認定者数（新小学1年生と新中学1年生は新入学準備金受給者数）と令和4年度当初予算積算時認定者数の差）</p>
事業費	109,763,676円
基金から充当した額	20,825,000円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	中学校就学奨励事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 経済的な理由で泉佐野市立中学校の就学が困難な家庭に、就学に必要な費用の一部を援助します。</p> <p>（事業の内容） 令和6年度就学援助認定者のうち、令和4年4月1日現在の生活保護基準額の1.5倍を超えて2.0倍までの基準額での認定者を対象に、学用品費・新入学学用品費・修学旅行費・校外活動費・学校給食費・オンライン学習通信費・医療費の支給を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p style="padding-left: 2em;">対象者人数 86人 （※令和5年度末時点認定者数と令和4年度当初予算積算時認定者数の差）</p>
事業費	63,944,414円
基金から充当した額	15,864,000円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）								
運用事業の名称	教育支援事業（R5. 6月補正分）								
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 不登校、不登校傾向にある、または、基本的な生活習慣の確立が難しいなど、子どもへの教育、子育てに悩み・不安等を抱える保護者に寄り添い、個々の養育環境の改善、不登校等の未然防止に資するためのものです。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭アドバイザー <p>学校の教職員や支援人材と連携し、子どもへの教育や子育てに関する講演会・個別・グループ相談等を行い、保護者をエンパワーメントします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー <p>児童生徒、保護者への個別の面談や行動観察などを中心に活動。 学校へのフィードバック、校内会議への参加助言、教職員との情報共有、教職員研修などを進めます。</p>								
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>【子ども家庭アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長南中学校、日根野小学校、佐野台小学校で講演会を実施。 ・3校ともに保護者との個別面談を実施。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">講演会参加者</td> <td style="text-align: right;">14名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">個別面談参加者</td> <td style="text-align: right;">12名</td> </tr> </table> <p>【スクールカウンセラー】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">カウンセリング日数</td> <td style="text-align: right;">151日</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">カウンセリング時間</td> <td style="text-align: right;">906時間</td> </tr> </table>	講演会参加者	14名	個別面談参加者	12名	カウンセリング日数	151日	カウンセリング時間	906時間
講演会参加者	14名								
個別面談参加者	12名								
カウンセリング日数	151日								
カウンセリング時間	906時間								
事業費	659,000円								
基金から充当した額	659,000円								
担当部課	教育部 学校教育課								
基金所管部課	教育部 教育総務課								

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	教育支援事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 児童生徒の学校復帰や社会的自立に資すること、又、利用者の月額利用料の負担軽減のため、不登校児童生徒の居場所となっているフリースクールの安定的かつ持続的な運営及び活動を支援します。</p> <p>（事業の内容） フリースクールの活動のために支出する経費の一部を助成します。</p>	
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p style="padding-left: 40px;">フリースクール補助金 対象事業者数 1 事業者</p>	
事業費		4,800,000円
基金から充当した額		4,800,000円
担当部課	教育部 学校教育課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）						
運用事業の名称	泉佐野市まなびんぐサポート事業（R6. 9月補正分）						
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 児童生徒が、目標や予定、日々のふりかえり等をマイノートに記録することにより、自分自身のことややるべきことを「見える化」し、自己実現につなげていくことを目的として実施します。</p> <p>（事業の内容） 児童生徒は、将来の夢や目標、今の自分の分析、月や日々のふりかえり、心に残ったことなどを家庭や学校でマイノートに記録していきます。生活習慣、学習習慣を確立させ、PDCAサイクルを自ら回すことにより、自立できる力の向上を図ります。</p>						
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次の通りです。</p> <p>マイノート対象人数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">小学校3年生</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">734名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">小学校4年生</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">756名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">合計</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">1490名</td> </tr> </table> <p>総配付数 1700冊（予備含む）</p>	小学校3年生	734名	小学校4年生	756名	合計	1490名
小学校3年生	734名						
小学校4年生	756名						
合計	1490名						
事業費	1,140,700円						
基金から充当した額	1,140,700円						
担当部課	教育部 学校教育課						
基金所管部課	教育部 教育総務課						

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）												
運用事業の名称	中学校教材整備事業（R6. 9月補正分）												
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 実用英語技能検定（英検）の合格をめざし、英語学習特化型AⅠ教材を活用した英語学習およびオンラインコーチングを受講することにより、中学生の英語力の向上を促進することを目的として実施します。</p> <p>（事業の内容） 英語学習特化型AⅠ教材を活用して英検対策講座を受講し、英語スクールの講師によるオンラインコーチングを受講する。生徒は英検対策期間として6カ月コースを受講して英語力の向上を図り、実用英語技能検定（英検）の合格をめざして受検します。家庭の経済的負担を軽減することで、意欲ある生徒の英語力向上をサポートします。</p>												
運用の成果	<p>◆ 令和6年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>英検対策講座（AⅠ教材活用・オンラインコーチング）受講者数</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>佐野中</td><td>59名</td></tr> <tr><td>新池中</td><td>50名</td></tr> <tr><td>第三中</td><td>5名</td></tr> <tr><td>日根野中</td><td>36名</td></tr> <tr><td>長南中</td><td>14名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>164名</td></tr> </table>	佐野中	59名	新池中	50名	第三中	5名	日根野中	36名	長南中	14名	合計	164名
佐野中	59名												
新池中	50名												
第三中	5名												
日根野中	36名												
長南中	14名												
合計	164名												
事業費	1,696,300円												
基金から充当した額	1,696,300円												
担当部課	教育部 学校教育課												
基金所管部課	教育部 教育総務課												

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	スポーツ振興事業（協定締結市町村体験学習）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内小・中学生を公募し、日常では体験できないスキーの体験を行うことにより、児童・生徒のスポーツへの興味や関心を高め、本市におけるスポーツの振興を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>市内在住の小・中学生20名を公募し、登別市サンライバスキー場（北海道登別市）に派遣し、スキー体験（講習会参加）を行います。また、地元登別市の児童・生徒との交流を図ります。</p> <p>※泉佐野市スポーツ推進委員協議会への委託事業として実施。</p>	
運用の成果	<p>◆ 協定締結市町村体験学習</p> <p>派遣先 登別市サンライバスキー場（北海道登別市）</p> <p>派遣期間 令和6年12月25日（水）～27日（金） 2泊3日</p> <p>派遣人数 市内小学6年生～中学2年生 17名</p> <p>実施内容 ・スキー講習会 ・登別市の子ども達との交流会</p> <p>※参加者17名のうちスキー初体験の参加者15名であったが、皆上達が早く、短期間の講習で2日目の午前中には全員がリフトに乗ってコースを滑ることができ、今後もスキーを続けられるだけの基本的な滑走技術は習得できました。また、地元登別市の児童たちとの交流会では、それぞれのまちの紹介をクイズ形式で行ったり、両市の混合チーム対抗で雪積みで高さを競ったり、雪ぞりレースを行うなど、友好、親睦を深めることができました。</p> <p>また、初めて会った子どもたちが、4つの班に分かれて三日間共に行動し、サポートし合いながらの自主的な行動、そしてスケジュールを守って合宿期間を過ごせたことは、大変有意義な体験になったと思われま</p>	
事業費		2,289,558円
基金から充当した額		2,289,558円
担当部課	教育部 スポーツ推進課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	



令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）																												
運用事業の名称	市営プール管理運営事業（指定管理者による管理・運営）																												
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 小中学校が夏休み期間中、学校プールを含む市営プールを市民の憩いの場として提供するとともに、水泳や水遊びを通じて利用者の健康増進や体力向上等を図りました。</p> <p>（事業の内容） 市営プールの一般開放期間中、プールの水質や施設の衛生管理とともに市民が安全に安心して利用できるよう運営業務を指定管理者が行います。</p>																												
運用の成果	<p>◆ 令和6年度市営プール一般開放 利用者総数：9,548名</p> <p>【内訳】各施設の一般開放利用者数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>日根野市民プール</td><td style="text-align: right;">2,625名</td></tr> <tr><td>りんくう市民プール</td><td style="text-align: right;">3,362名</td></tr> <tr><td>佐野中学校プール</td><td style="text-align: right;">147名</td></tr> <tr><td>第二小学校プール</td><td style="text-align: right;">550名</td></tr> <tr><td>中央小学校プール</td><td style="text-align: right;">889名</td></tr> <tr><td>佐野台小学校プール</td><td style="text-align: right;">102名</td></tr> <tr><td>長坂小学校プール</td><td style="text-align: right;">245名</td></tr> <tr><td>北中小学校プール</td><td style="text-align: right;">285名</td></tr> <tr><td>大木小学校プール</td><td style="text-align: right;">40名</td></tr> <tr><td>第三小学校プール</td><td style="text-align: right;">164名</td></tr> <tr><td>末広小学校プール</td><td style="text-align: right;">226名</td></tr> <tr><td>日新小学校プール</td><td style="text-align: right;">426名</td></tr> <tr><td>上之郷小学校プール</td><td style="text-align: right;">180名</td></tr> <tr><td>長南小学校プール</td><td style="text-align: right;">307名</td></tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <p>衛生管理に加え、熱中症対策も講じながら、市民プール2、学校プール12の全14プールにて市営屋外プールの一般開放を行いました。</p>	日根野市民プール	2,625名	りんくう市民プール	3,362名	佐野中学校プール	147名	第二小学校プール	550名	中央小学校プール	889名	佐野台小学校プール	102名	長坂小学校プール	245名	北中小学校プール	285名	大木小学校プール	40名	第三小学校プール	164名	末広小学校プール	226名	日新小学校プール	426名	上之郷小学校プール	180名	長南小学校プール	307名
日根野市民プール	2,625名																												
りんくう市民プール	3,362名																												
佐野中学校プール	147名																												
第二小学校プール	550名																												
中央小学校プール	889名																												
佐野台小学校プール	102名																												
長坂小学校プール	245名																												
北中小学校プール	285名																												
大木小学校プール	40名																												
第三小学校プール	164名																												
末広小学校プール	226名																												
日新小学校プール	426名																												
上之郷小学校プール	180名																												
長南小学校プール	307名																												
事業費	31,556,000円																												
基金から充当した額	31,556,000円																												
担当部課	教育部 スポーツ推進課																												
基金所管部課	教育部 教育総務課																												

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	スポーツ振興事業 （J：COM末広体育館内大体育室の設備改修、更新）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 安全で快適なスポーツ環境の確保を図るため、老朽化した体育館内大体育室の設備を改修、更新します。</p> <p>（事業の内容） J：COM末広体育館（泉佐野市民総合体育館）内大体育室の壁面及び2Fのブラインド及びカーテン等、老朽化・劣化した設備等を更新します。</p>	
運用の成果	<p>◆ 昭和56年に開設された泉佐野市民総合体育館（ネーミングライツによる現在の愛称「J：COM末広体育館」）は、設備面の修繕を図りながら、指定管理者による管理運営を行っていますが、利用者に安全で快適なスポーツ環境の提供を図るためには、設備の改修や更新も行う必要があります。今回特に傷や劣化が目立つ同体育館内大体育室の壁面の改修、さらにブラインドおよびカーテンの更新を実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
事業費		10,725,000円
基金から充当した額		10,725,000円
担当部課	教育部 スポーツ推進課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	総合体育館整備事業（J：COM末広体育館のスポーツ器具等の更新及び健康増進センターの設備修繕）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 安全で快適なスポーツ環境の確保を図るため、市民総合体育館および市立健康増進センター内の不具合箇所の修繕や老朽化したスポーツ器具等を更新します。</p> <p>（事業の内容） 市民総合体育館の老朽化したトランポリンの買い替えやレスリングマットの購入等スポーツ器具類の更新、さらに市立健康増進センター内非常用 自家発電設備の不具合箇所の修繕を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 泉佐野市民総合体育館（ネーミングライツによる現在の愛称「J：COM末広体育館」、昭和56年開設）および泉佐野市立健康増進センター（平成9年開設）は、設備面の修繕を図りながら、指定管理者による管理運営を行っていますが、利用者に安全で快適なスポーツ環境の提供を図るためには、スポーツ器具等の更新も行う必要があり、今回体育館ではトランポリンやレスリングマットなどの更新を行い、健康増進センターでは非常用自家発電設備の修繕工事を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業費	11,947,705円
基金から充当した額	11,947,705円
担当部課	教育部 スポーツ推進課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑪わがまちプロジェクト（自治振興基金）
運用事業の名称	防犯推進事業（防犯カメラ設置）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域安全のため、防犯カメラの設置などの整備を進めます。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラの管理 ・町会、自治会に対し、防犯カメラ設置1台につき20万円を限度として、補助金を交付します。
運用の成果	<p>◆ 補助金を活用して、令和6年度は町会・自治会の防犯カメラが8台新たに設置され、今までに88台の町会・自治会防犯カメラ設置補助を行いました。今後も防犯カメラ設置の補助を継続し、安全・安心なまちづくりを推進します。</p>
事業費	10,594,260円
基金から充当した額	400,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑪わがまちプロジェクト（自治振興基金）
運用事業の名称	町会振興事業（AED設置）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域の救命率の向上と応急体制の充実を図るため、AED（自動体外式除細動器）の設置等を進めます。</p> <p>（事業の内容） 町会、自治会に対し、AED設置等1台につき20万円を限度として、補助金を交付します。</p>
運用の成果	<p>◆ 令和4年度に創設された制度で、町会・自治会において令和6年度中に設置されたAED6台に対し設置費補助を行いました。財団法人日本救急医療財団への、AED設置場所登録や町会・自治会住民を対象としたAED使用に関する講習会の実施など、地域の救命率の向上と応急体制の充実に寄与しています。</p>
事業費	1,200,000円
基金から充当した額	1,200,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティ基金）
運用事業の名称	デジタル防災行政無線（移動系）改修業務
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内で災害時に地域の防災活動を迅速かつ適切に行うには、地域全域での災害状況の把握、応急、救助等の指示伝達を必要とします。このため、情報伝達体制の確保を図り、住民の安全を守ることを目的として、防災行政用無線局（デジタル移動系）を整備しており、継続して使用するには定期的にバッテリー等の定期交換が必要となるものです。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>デジタル防災行政無線（移動系）の携帯局54台他の定期部品（バッテリー等）交換による改修業務。</p>
運用の成果	<p>◆ デジタル防災行政無線（移動系）改修業務の結果は次のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">防災行政無線装置改修業務委託料：3, 193, 300円</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>◆ この結果、定期部品交換が実施されたことで、継続して使用することができ、情報収集伝達体制の確保が講じられました。</p>
事業費	3, 193, 300円
基金から充当した額	3, 193, 300円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑯災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）
運用事業の名称	災害用トイレトレーラー保管維持管理業務
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>災害時におけるトイレ対策は重要であり、簡易トイレ、携帯トイレの備蓄及びマンホールトイレ整備の他、トイレトレーラーを所有し本市での災害時はもちろんのこと、全国の被災地からの要請に応じ、災害時における被災地のトイレ不足の問題を改善することを目的としています。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>防災啓発の観点からも、トイレトレーラーを市のイベント等で平時活用し有事の際に違和感なく利用できるよう、保管維持管理と合わせて行います。</p>
運用の成果	<p>◆ トイレトレーラーを派遣したイベントは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野市大防災訓練（R6. 11. 3） ・第3回ご当地キャラEXPO in りんくう（R6. 11. 9、11. 10） ・災害用トイレトレーラーのお披露目・見学（R6. 12. 2） ・令和7年消防出初め式（R7. 1. 12） <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>◆ トイレトレーラー導入に併せ、災害派遣トイレネットワークプロジェクト『みんな元気になるトイレ』派遣協力等に関する協定』を締結し、当該ネットワークの一員として、令和6年能登半島地震の被災地への派遣実績もあります。</p>
事業費	3,083,633円
基金から充当した額	3,083,633円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）
運用事業の名称	泉佐野市自主防災組織補助金の拡充及び補助金増額、 地域情報誌への防災情報掲載
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 大規模災害が発生したとき、被害を最小限に抑え、生命と財産を守っていくためには、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という地域住民の自主防災意識と連帯感により、日頃から地域防災活動に取り組むことが非常に重要です。本事業は、地域住民による自主的な防災組織の結成及び育成を目的とします。</p> <p>併せて、地域情報紙は、防災情報を住民に伝える上で重要な役割を担っていることから、地域住民の防災意識を高めるためのツールとして活用します。</p> <p>（事業の内容） これまでも地域の自主防災組織の結成支援や活動支援を行ってきましたが、新たに「泉佐野市防災まちづくり補助金」制度を創設し、地域住民による自主防災活動など、災害に強いまちづくりを進める団体に、防災資機材の購入及び自主防災組織の活動に対して補助金を交付します。 また、令和6年11月より5ヶ月連続で情報発信の一環として、地域情報誌へ防災情報を掲載しました。</p>

運用の成果

- ◆ 泉佐野市防災まちづくり補助金の交付及び地域情報誌への掲載の結果は次のとおりです。

令和6年度における補助金交付団体数：70団体
 (自主防災組織数：78団体)

- ・防災資機材整備事業
 簡易トイレ、携帯トイレ、ポータブル電源、
 防災用エアーマット、発電機等
- ・自主防災活動実施事業
 防災グッズ(ホイッスル)、炊出し訓練用資材、
 消火器等、防災小冊子作製等
- ・届出避難所資機材等整備事業
 (自主防災組織が避難所として自主的に開設運営する町会館等を「届出避難所」として市が認定し支援を行うもの)
 非常食セット、卓上コンロ、カセットボンベ、簡易ベッド、
 毛布、ガス発電機等

- ・泉佐野市防災まちづくり補助金 : 7,913,300円
- ・地域情報誌広告掲載料 : 446,740円



- ◆ この結果、自主防災組織の育成及び活動支援が講じられ、併せて、地域情報誌を活用した防災意識の向上が図られました。

事業費		8,359,740円
基金から充当した額		8,359,740円
担当部課	市民協働部 危機管理課	
基金所管部課	市民協働部 危機管理課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）
運用事業の名称	泉佐野市自主防災組織育成事業補助金の交付
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>大規模災害が発生したとき、被害を最小限に抑え、生命と財産を守っていくためには、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という地域住民の自主防災意識と連帯感により、日頃から地域防災活動に取り組むことが非常に重要です。本事業は、地域住民による自主的な防災組織の結成及び育成を目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>地域住民による自主防災組織を育成するため、防災資機材の購入及び自主防災組織の活動に対して、「泉佐野市自主防災組織育成事業補助金」を交付します。</p>
運用の成果	<p>◆ 泉佐野市自主防災組織育成事業補助金の交付の結果は次のとおりです。</p> <p>令和6年度における補助金交付団体数：25団体 （自主防災組織数：78団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災資機材整備事業 カセットコンロ、ピプス、備蓄食糧、雨水タンク、発電機、救急セット等 ・ 自主防災活動実施事業 炊出し訓練用食材、備蓄食糧、ブルーシート、訓練実施チラシ作成等 ・ 届出避難所資機材等整備事業 （自主防災組織が避難所として自主的に開設運営する町会館等を「届出避難所」として市が認定し、支援を行うもの） 備蓄倉庫、毛布、携帯トイレ、救急セット、フロアカーペットの張替え等 <p>◆ この結果、自主防災組織の育成及び活動支援が講じられました。</p>
事業費	3,297,000円
基金から充当した額	3,297,000円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティ基金）	
運用事業の名称	消防団員の制服の購入業務	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市消防団（市役所分団・国際分団）の夏制服・冬制服を統一し、団員の活動に対する意識向上のため、制服を購入します。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市消防団の市役所分団と国際分団に貸与する夏制服・冬制服の購入。</p>	
運用の成果	<p>◆ 消防団員の制服の購入業務の結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入金額 : 2,797,542円 ・購入物品 : 夏制服一式 計29着（市役所分団20着、国際分団9着） 冬制服一式 計29着（市役所分団20着、国際分団9着） <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p>◆ この結果、消防団の制服を統一し、活動に対する意識の向上が期待されます。</p>	
事業費		2,797,542円
基金から充当した額		2,797,542円
担当部課	市民協働部 危機管理課課	
基金所管部課	市民協働部 危機管理課課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティ基金）
運用事業の名称	泉佐野市災害時等協定都市訪問事業（成田市）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 他市町村の泉佐野市消防団員と交流を図り、今後の泉佐野市消防団の活動や組織の継続に活用します。また、泉佐野市少年消防クラブの子どもたちに防災研修として防災意識の向上を図ります。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市消防団員と泉佐野市少年消防クラブを引率して成田市消防本部で交流・研修を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 泉佐野市災害時等協定都市訪問事業（成田市）の結果は次のとおりです。</p> <p>災害時等協定都市訪問事業委託料 961,120円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>◆ この結果、泉佐野市消防団員の活動に対する意欲の向上と、泉佐野市少年消防クラブの防災に対する意識の向上が図られました。</p>
事業費	961,120円
基金から充当した額	961,120円
担当部課	市民協働部 危機管理課課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）	
運用事業の名称	大規模災害職員向け食糧の更新	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>大規模災害の発生時においては、長期にわたる食糧の入手が困難となることが予想されます。そのような中であっても、職員は市民の生命・身体及び財産を保護し、市民生活への影響が最小限となるよう、災害対応にあたる必要があるため備蓄食糧の更新を行います。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>大規模災害時では、市は組織の総力を挙げて災害対応業務に従事することとなります。また、発災後の数日は帰宅が困難となることから、職員向けの備蓄食糧の更新を行い、職員の健康状態の悪化及び執務意欲の低下を防ぎます。</p>	
運用の成果	<p>◆ 大規模災害職員向け食糧の更新の結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入金額：2,138,400円 ・購入物品：保存用ビスコ（4,200食） 保存水500ml（8,400本） <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>◆この結果、大規模災害時の職員の健康状態の悪化及び執務意欲の低下を防ぐことができます。</p>	
事業費	2,138,400円	
基金から充当した額	2,138,400円	
担当部課	市民協働部 危機管理課	
基金所管部課	市民協働部 危機管理課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑩泉佐野市公益活動応援プロジェクト（泉佐野市公益活動応援基金）	
運用事業の名称	公益活動助成事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 団体指定寄付を活用し、公益活動団体の活動費を支援することで、公益の増進を図ります。</p> <p>（事業の内容） 公益活動団体名を指定し寄付があった団体に対し、公益活動助成金を交付します。</p>	
運用の成果	<p>◆令和6年度の実績は以下の通りです。</p> <p>公益活動を行う4団体に対して助成金交付を実施しました。</p>	
事業費		365,000円
基金から充当した額		365,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課	
基金所管部課	市民協働部 自治振興課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②1大阪・関西万博オール大阪盛り上げプロジェクト (公共施設整備等基金)
運用事業の名称	泉佐野E X P O事業
運用事業の概要	<p>(事業の目的) 大阪府・大阪市が中心となってオール大阪で出店する大阪ヘルスケアパビリオンの事業運営や、大阪・関西万博入場チケットを返礼品として提供することで、万博を通じた大阪全体の機運醸成を目的とします。</p> <p>(事業の内容) 本市ふるさと納税のうち、大阪・関西万博の入場チケットをふるさと納税返礼品とした「大阪・関西万博オール大阪盛り上げプロジェクト」に対する寄付金のうち、経費を差し引いた金額を、大阪ヘルスケアパビリオン事業の運営費等にあてるため、公益社団法人 2025年日本国際博覧会大阪パビリオンへの寄附を行います。</p>
運用の成果	◆ 公益社団法人2025年日本国際博覧会大阪パビリオンへの寄附金 支払い総額 … 31,417,300円
事業費	31,417,300円
基金から充当した額	31,417,300円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	② 魅力創造発信プロジェクト（魅力創造発信事業）	
運用事業の名称	イベント助成事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市内の関係人口・交流人口の拡大や、シティプロモーションの推進を図ります。</p> <p>（事業の内容） 市内で行われる大規模なイベントで、市の観光PRやシティプロモーションの推進に寄与する場合、助成金を交付します。</p>	
運用の成果	<p>◆ 交付対象イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第46回泉佐野郷土芸能の集い ・ 第8回 ENJOY!りんくう(りんくう花火) ・ 第25回ザ・まつり inIZUMISANO ・ 第19回泉州 YOSAKOI 糸えじゃないか祭り ・ 佐野浜四町夏フェスティバル <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費		45,760,000円
基金から充当した額		45,760,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課	

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②魅力創造発信プロジェクト（泉佐野市魅力創造発信基金）
運用事業の名称	シティプロモーション推進事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市にある特産品のPRや市域の魅力を発信し、本市への誘客を目的としています。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市外から多くの方に本市へ来訪していただくために、キャンペーン、イベントなどを実施し、特産品のPRや市域の魅力発信を行いました。</p>
運用の成果	<p>◆ 本市への誘客に繋がるキャンペーン、イベント等を実施しました。</p> <p>【おもてなし課実施分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギョーザEXPO in 泉佐野の実施 開催期間：2025年3月15日（土）・16日（日） ・駅ビルマーケット2024の実施 開催期間：2024年12月8日（日）・2025年2月9日（日） ・PRポスター、パンフレットの作成 ・その他、キャラクターイベントなど多数実施。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業費	306,215,496円
基金から充当した額	274,528,369円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②魅力創造発信プロジェクト（泉佐野市魅力創造発信基金）
運用事業の名称	企業誘致事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市内への特例子会社の設置及び設置による障害者雇用を促進します。</p> <p>（事業の内容） 市域における特例子会社の新設に対し支援を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ 市内に1件、特例子会社を誘致し、設置・開業することができました。これにより、障害者の就業機会の確保及び雇用創出を図ることで、地域経済の活性化と市民福祉の向上に資することができました。</p>
事業費	27,027,000円
基金から充当した額	27,027,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	㊸魅力創造発信プロジェクト（泉佐野市魅力創造発信基金）
運用事業の名称	泉佐野EXPO事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 国内外から多くの来訪者が見込まれる大阪・関西万博のインパクトを活用し、泉佐野市域の認知度を上昇させ、関係人口の増加を図ります。</p> <p>（事業の内容） 魅力創造・発信のため、市の新たなシンボルとなるモニュメントを設置します。</p>
運用の成果	<p>◆ 「雲の向こうへ -Beyond the clouds-」をコンセプトに泉佐野市の新たなシンボルとなるモニュメントをマールビーチに設置しました。</p> 
事業費	109,339,630円
基金から充当した額	109,339,630円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②魅力創造発信プロジェクト（泉佐野市魅力創造発信基金）
運用事業の名称	泉佐野E X P O事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 大阪・関西万博における地域の伝統文化の紹介に合わせて、本市の祭り文化の魅力発信を行います。</p> <p>（事業の内容） 催事出展の法被の製作。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 大木地区の鎮守火走神社で行われる秋季例祭である「担いダンジリ」の催事出展にあたり、法被を制作し、大坂ウィーク春の陣（令和7年5月9日（金）～5月10日（土））において、祭りを披露することができました。 ◆ また、日根神社の春の例大祭である「まくら祭り」の催事出展にあたり、法被を制作し、「Resolution of LOCAL JAPAN展」（令和7年7月30日（水）～7月31日（木））において、祭りを披露することができました。 ◆ これらの出展により、多くの来場者のある大阪・関西万博において、本市の祭り文化の魅力発信に繋げることができました。
事業費	2,638,680円
基金から充当した額	2,638,680円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②魅力創造発信プロジェクト（泉佐野市魅力創造発信基金）
運用事業の名称	泉佐野EXPO事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 2025年大阪・関西万博の機運醸成。</p> <p>（事業の内容） 万博スペシャルサポーターである「帆船みらいへ」の寄港イベントの実施、各地イベントへの参加。</p>
運用の成果	<p>◆ 「”泉佐野プレEXPO”～万博スペシャルサポーター「帆船みらいへ」がやってくる！～」開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和6年10月6日（日） ・開催場所：佐野漁港（食品コンビナート）北岸壁 ・実施内容：帆船みらいへ船内見学・乗船体験、飲食ブース、ふわふわドーム、ドクターイエロー体験、はしご車・ミニ消防車乗車体験、白パイ・パトカー体験 <p>◆ その他、以下イベントにおいて泉佐野市PRブースを出展し、観光PRおよび万博機運醸成活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第3回 日本観光ショーケース in 大阪・関西」 ・「KISHIWADA EXPO ～泉州海の万博～」 ・「第16回MINATO天保山まつり」 ・「世界遺産姫路城マラソン2025 マラソン祭（観光ゾーン）」 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業費	5,305,170円
基金から充当した額	5,305,170円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②魅力創造発信プロジェクト（泉佐野市魅力創造発信基金）	
運用事業の名称	東京事務所等運営事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>首都圏における情報発信やプロモーション活動を円滑に行い、ネットワークを構築することに加え、関係人口の増加による地方創生を目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野市東京事務所・東京いずみさの会の運営。 ・東京いずみさの会パーティー開催 ・「いずみさの特産品フェア」開催 	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 東京いずみさの会 <ul style="list-style-type: none"> ・会員数 590名（令和7年3月末時点） ◆ 「いずみさの特産品フェア」開催 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和6年7月19日（金） ・場 所：東京駅行幸地下通路（行幸マルシェ×青空市場） ・実施内容：特産品である水なす浅漬けや泉佐野カレー、泉州タオルのPR及び販売、観光パンフレット・ポスターを用いた市のPR、地域の見どころ・人気スポット紹介、公式キャラクター「ゆるナキン」によるキャラグリーティング ◆ 「東京いずみさの会交流イベント」開催 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和7年2月1日（土） ・場 所：大手町サンケイプラザ 4階ホール ・実施内容： <ul style="list-style-type: none"> 番匠谷紗衣さんによるライブ、 音ノ羽さんによるパフォーマンス、 マジックショー、抽選会等 参加者：155名 	
事業費		7,381,962円
基金から充当した額		7,381,962円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課	
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課	



令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②魅力創造発信プロジェクト（魅力創造発信事業）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内 まちづくり推進事業補助金
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市民活動団体等が自主的に企画、実施する取り組みのうち、公益的な事業を支援することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 公益的な事業に要した経費の一部に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。 公益的な事業とは、次の各号のいずれにも該当する事業とします。</p> <p>（１）芸術、芸能に関するイベントで広く市民に公開する事業 （２）次のいずれかに該当する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域文化などの地域資源を活用した事業 ②市民の郷土意識の醸成や地域連携に資する事業 ③本市の魅力を発信し、関係人口・交流人口の増加が見込める事業 <p>（３）市内で実施する事業 （４）補助金交付の申請を行う年度内に実施する事業</p>
運用の成果	<p>◆ 令和5年度まちづくり推進補助金の実施結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回ランプの村F e s 歴史伝統文化の伝承、オーガニックとアートによるまちづくりを通して住民のシビックプライドの向上を図り、地域の魅力を発掘・創出・発信することができました。 ・春の音楽祭 音楽を通して地域との文化交流、世代交流をすること各地域の親睦を深めることができました。 ・とっておきの音楽祭 i n りんくう大阪2024 & とっておきのアート展 音楽やアートを通じて交流を深め、また地域活性化に繋がるイベントとなりました。

	<ul style="list-style-type: none"> <p>・第18回おおさか体操祭2024兼府民スポーツレクリエーションフェスティバル 体を動かすことの楽しさ喜びを感じる充実した時間を共有することで、地域活性化につながりました。</p> <p>・シン・エナジーカップ国際大会in泉佐野 サッカーを通して世界の子どもたちが交流することで、異文化への理解が深まり、社会性の育成につなげることができました。</p> <p>・ふるさと納税でフィギュア日本代表選手を応援事業（ジュニア・シニア） フィギュアスケート選手の育成、泉佐野市をはじめ日本国内でのフィギュアスケート競技の普及につながりました。</p> <p>・郷^⓪会 多くの住民が地域文化の佐野くどき踊りに参加することで、郷土意識を生み、また親睦の場の提供による地域連携と帰属意識を創出することができました。</p> <p>・竹灯籠 月灯り「観月祭」 泉佐野市指定文化財を持つ妙光寺において、泉佐野丘陵緑地で放置された竹伐採し、それを加工した竹灯籠を用いたイベントを開催することで地域活性化につなげることができました。</p> <p>・大木地区盆踊り大会 地元住民及び地元出身者など多くの方が参加する盆踊り大会を実施することで、地域連携を図ることができました。</p> <p>・目指せ！オリンピック 第2回 近畿新体操 泉佐野Cup 新体操の発展と普及及び選手の競技力向上につなげることができました。</p>
事業費	6,000,000円
基金から充当した額	8,876,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②魅力創造発信プロジェクト（魅力創造発信事業）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内 市民参加型派遣事業委託
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>（1）Peachで行く！空のとなり地域（まち）再発見事業 本市を含む関西とPeachの就航地を含む各地域を結ぶ新たな架け橋となるべく、Peachの就航路線を活用した地域活性化事業として実施します。参加市民には、本事業を通じてPeachの利便性等を感じてもらうことによりPeachの魅力を再発見し、Peachの利用促進に繋げることを目的としています。そして、空のとなり地域（まち）の良さを感じてもらうとともに、空のとなり地域（まち）の魅力と比較して、本市の魅力を再発見し、シビックプライドの醸成に繋げることを目的としています。</p> <p>（2）市民参加型特別体験ツアー 本事業は、ファミリー層をメインターゲットにし、関西国際空港の玄関都市として、関西国際空港の利用促進を図り、参加市民が航空業界の知見を深めることができるよう、体験型ツアーの造成業務を委託します。本ツアーを通じて、シビックプライドの醸成、地域活性化に繋げることを目的としています。また、航空業界の関心を持つことの契機や将来航空業界を志す若者の一助となることも目的としています。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>（1）Peachで行く！空のとなり地域（まち）再発見事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣回数：6回 ・派遣人員：1回の催行つき、22名（最大） 内訳：公募市民（市内在住）20名、職員2名） ・派遣先：新千歳地域、仙台地域、成田地域、長崎地域、 宮崎・鹿児島地域、奄美地域 <p>（2）市民参加型特別体験ツアー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣回数：2回 ・派遣人員：1回の催行つき、21名（最大） 内訳：公募市民（市内在住）20名、職員1名） ・派遣先：東京（東京国際空港）、沖縄・宮古島（那覇空港・宮古空港）

運用の成果

(1) Peachで行く！空のとなり地域（まち）再発見事業

Peachの就航路線を活用し、新千歳地域、仙台地域、成田地域、長崎地域、宮崎・鹿児島地域、奄美地域に市民を派遣したことで、Peachの魅力の再発見・利用促進に繋がり、また本市の魅力を再発見し、シビックプライドの醸成に繋げることができました。

(2) 市民参加型特別体験ツアー

東京（東京国際空港）、沖縄・宮古島（那覇空港・宮古空港）に市民を派遣したことで、航空業界の知見を深めることができ、またシビックプライドの醸成、地域活性化に繋げることができました。



事業費	9,434,000円
基金から充当した額	5,915,389円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課

令和5年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②魅力創造発信プロジェクト（魅力創造発信事業）	
運用事業の名称	まちづくり推進事業内 包括連携協定負担金	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 本市と包括連携協定を締結した株式会社モンベルが実施している「フレンドエリア」に登録することで、地域の特産品や観光情報のPRをすることを目的としています。</p> <p>（事業の内容） 「フレンドエリア」に登録し、モンベル社有料会員（フレンドクラブ会員）へWEBやメール等で発信しています。</p>	
運用の成果	◆ 「フレンドエリア」に登録し、モンベル社有料会員（フレンドクラブ会員）へWEBやメール等で発信することで、地域の特産品や観光情報のPRにつながりました。	
事業費		924,000円
基金から充当した額		924,000円
担当部課	市長公室 政策推進課	
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課	



泉 佐 野 市